行政情報誌

広報たんば

kouhou - tamba

2017
No.150
4

特集

- ◆表紙　新１年生入学！（青垣小学校）
- ◆青垣小学校開校
- ◆平成 29 年度予算
- ◆住宅補助制度

笑顔いっぱい
青垣小学校開校

4月1日、青垣地域の4小学校が統合し、児童数279人の市内で3番目に大きい、青垣小学校が誕生しました。新しい学校でたくさんの友だちと過ごすドキドキの毎日。子どもたちは、大きな一歩を踏み出しました。

周囲には教育機関が集まっており、認定こども園あおがき、青垣中学校、氷上西高等学校が徒歩圏内です。0歳から18歳までの教育を連携して行うことができる市内屈指の教育環境をもつ小学校が誕生しました。

新たな歴史のはじまり

青垣小学校は、芦田小学校、佐治小学校、神楽小学校、遠阪小学校が統合し、市内22小学校の中で3番目に児童数の多い小学校です。児童数は1年生52人、2年生44人、3年生46人、4年生53人、5年生40人、6年生44人の合計279人。全学年2クラスで、児童たちは初めてのクラス替えを経験しました。友だちや先生との新たな出会いとともに、青垣小学校の歴史がスタートしました。

小学校の誕生に合わせ、新たな校章を定めました。また、児童数増加により校舎を新設、校区拡大によりバス通学も導入しました。

校章は、AOGAKIの頭文字「A」をモチーフにデザインされています。山と自然に囲まれた青垣小学校で、たくましく成長する子どもを表現。尖りは山をイメージし、緑色の配色や中央部分の葉が豊かな自然をイメージしています。

校舎は、佐治小学校敷地内に新設しました。市内産の木材をふんだんに使用した、木のぬくもりを感じる建物です。夜間の涼しい風を利用し、室内を冷やす換気システムや太陽光発電を取り入れるなど環境に配慮した設計です。自然エネルギーを活用した、省エネルギーで災害に強い校舎が完成しました。

バス通学は、通学距離が遠い児童のために導入しました。ちーたんの描かれた専用のスクールバス4台で校区内を運行し、児童を安全に送迎します。

青垣小学校の新しい校章

伝統をつなぐ

長く地域の中心であった、4小学校の閉校にあたり、3月25・26日の両日、市主催の閉校式典と地元自治協議会・自治振興会主催の閉校行事が行われました。4小学校の閉校関連行事には1300人以上が参加し、慣れ親しんだ学校との別れを惜しみました。地元自治協議会・自治振興会などを中心に、記念碑や記念誌の作成なども行われ、歩みを振り返りました。

近年、少子化で児童数が減少し、芦田小学校78人、佐治小学校102人、神楽小学校55人、遠阪小学校37人になっていました。子どもたちの健やかな成長と教育の充実のため、統合が決定されました。

140年を超える長い歴史の中で、各学校では地域に根ざした教育や伝統を育んできました。芦田小学校のふるさと教育、佐治小学校の異年齢活動などの生き方教育、神楽小学校の地域の方に文化・伝統を学ぶ「地域住民ゲストティーチャー事業」、遠阪小学校の伝統の教育活動「鉛筆削り大会」。こうした伝統を青垣小学校に引継ぎ、未来へ繋いでいきます。

教育環境のさらなる充実

青垣小学校の近隣には、認定こども園、青垣中学校、氷上西高等学校といった、教育機関がそろっており、恵まれた教育環境が整っています。

今後は、認定こども園・小学校・中学校・高等学校の連携を推進し、さらなる教育の充実をめざします。

また、青垣小学校と青垣中学校は4月から、学校運営協議会制度を導入し、コミュニティ・スクールになりました。コミュニティ・スクールとは、保護者や地域住民からなる学校運営協議会の意見を学校の運営や教育活動などに反映させ、協働しながら学校づくりを進める制度です。学習支援や登下校の安全確保や学校の花壇整備などの環境支援、地域交流行事などの活動を行います。

校区が広くなった分、それぞれの地域の特色を学び、理解し合うことが大切です。コミュニティ・スクール制度を通じた協働の教育活動による、保護者や地域の方々との強いつながりがふるさとを愛するたくましい青垣っ子の成長を支えます。

子どもたちの未来のために

青垣小学校は、地域とともに少子化や地域・学校のあり方を考えた結果生まれた、新しい学校です。小学校の統廃合は、市発足以降初めてであり、昭和45年4月の大路小学校誕生以来、47年ぶりです。青垣小学校に関わる方が、統合してよかったと思える、よりよい学校づくりを進めていきます。

少子化が進み、児童数の減少が深刻化しているのは青垣地域だけではありません。教育環境の向上を念頭に置いた学校のあり方を考えなければなりません。子どもたちの未来のため、市民の方々の協力のもと、市民総がかりで、よりよい学校づくりを進めていきます。

たくさんの思い出をありがとう！

芦田小学校

佐治小学校

児童と地域住民が未来への願いをこめて風船を飛ばしました。

青垣小として生まれ変わる佐治小学校の一角に、佐治小の子どもたちを見守り続けた桜を植樹しました。

遠阪小学校

神楽小学校

校舎と地域各家に黄色いハンカチを飾り、ともに遠阪小学校との別れを惜しみました。

児童たちは、神楽小学校伝統の太鼓演奏を披露しました。

平成 29 年度の予算

平成 29 年度予算をお知らせします

＊当初予算合計＊

654 億 7,790 万円 前年度対比 3.1%減

一般会計	382 億円（前年度対比 2.8%減）
特別会計	174 億 5,750 万円（前年度対比 2.9%増）
公営企業会計	98 億 2,040 万円（前年度対比 12.9%減）

特集
まちのお金の使い道

「WAKU・DOKI・CITYたんば」

～住みたい、帰りたい、トカイナカ。丹波市～

平成29年度は、「総合計画」や「丹（まごころ）の里創生総合戦略」などの取り組みの「見える化」をさらに加速させます。

平成29年度当初予算は、一般会計が382億円で前年度対比2・8％の減少。特別会計と公営企業会計を合わせた全会計は654億8千万円となり、前年度対比3・1％減少しました。

これらの予算をもとに、向こう10年間の新たな丹波市の創造に向け、「ワクワク・どきどき」するような仕掛けを準備していきます。市民の声、市民の願いを「聞く、話す、決める！」をモットーに施策に取り組みます。

① 一般会計 382 億円

前年度対比 2.8% 減
福祉や教育、道路整備などにかかる基本的な会計です。

歳入全体に占める自主財源の割合が高いほど、自主性・安定性があるとされています。

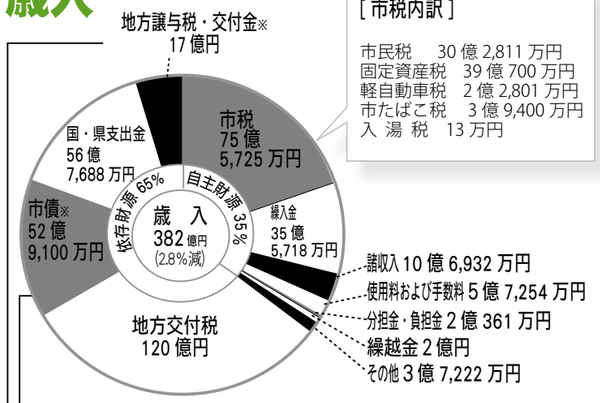
自主財源
市独自の収入　135 億 3,212 万円

依存財源
国や県からの補助など　246 億 6,788 万円

今後の課題！

「自主財源」の比率は 35％で、中長期的にみても市税を中心とした自主財源を増やし、財政基盤を強化することが必要です。

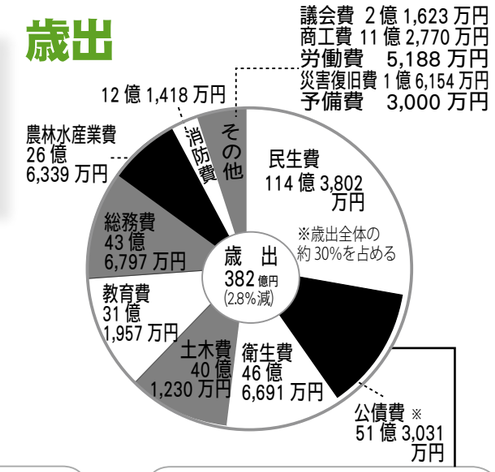
歳入



［市税内訳］

市民税	30 億 2,811 万円
固定資産税	39 億 700 万円
軽自動車税	2 億 2,801 万円
市たばこ税	3 億 9,400 万円
入湯税	13 万円

歳出



※［地方譲与税・交付金］
・地方譲与税…地方揮発油譲与税、自動車重量譲与税
・交付金…地方消費税交付金、自動車取得税交付金、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、ゴルフ場利用税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

※［市債］
道路整備や学校建設など、一度に多くのお金がかかる事業は、その年の収入だけではまかないきれないので、国や銀行などからお金を借りて実施します。このお金を市債といいます。今年度の主な事業として、幼保一元化事業、看護専門学校整備事業などがあります。

※［公債費］
市債（借金）の元金と利子の返済に要するお金。平成 17 年度から平成 28 年度までに約 185 億円、平成 29 年度は約 5 億の繰上償還（返済）を行うため、市債残高が平成 17 年度末と比べて約 104 億円減少する見込みです。今年度は、発行見込額の増加により、前年度対比で約 8,419 万円の増額しています。

［一般会計歳出］

歳出は、前年度対比で2・8％の減少となっています。

＊**総務費**　情報システム管理事業、防災行政無線整備事業などの減額により、前年度対比4・4％の減少となっています。

＊**民生費**　幼保一元化事業などの増額により、前年度対比14・8％の増加となっています。

＊**衛生費**　看護専門学校特別会計施設整備費繰出金などの増額により、前年度対比12・4％の増加となっています。

＊**労働費**　労働総務費の増額により、前年度対比16・9％の増加となっています。

＊**農林水産業費**　県単独災害関連ほ場整備事業などの減額により、前年度対比13・3％の減少となっています。

＊**商工費**　企業誘致推進事業などの減額により、前年度対比11・9％の減少となっています。

＊**土木費**　道路新設改良事業などの減額により、前年度対比8・4％の減少となっています。

＊**消防費**　消防団管理事業などの増額により、前年度対比5・0％の増加となっています。

＊**教育費**　国補正に伴い、小・中学校施設整備事業を平成28年度予算に前倒し計上（平成29年度に繰越）したことにより、前年度対比36・7％の減少となっています。

＊**災害復旧費**　農地・農業用施設の過年発生分災害復旧事業などの減額により、前年度対比65・2％の減少となっています。

＊**公債費**　過去の繰上償還による縮減効果はあるものの、発行見込額の増額により、前年度対比1・7％の増加となっています。

② 特別会計

特定の事業を行うために一般会計と区別して処理する会計です。

△は前年度対比減（単位：万円）

会計別	主な使い道	予算額	増減率（%）
国民健康保険特別会計事業勘定	国民健康保険加入者を対象とした医療給付	882,800	△ 3.0
国民健康保険特別会計直診勘定	青垣診療所の運営	22,280	△ 2.4
介護保険特別会計保険事業勘定	65 歳以上で要介護認定を受けた対象者への介護給付	663,200	4.9
介護保険特別会計サービス事業勘定	地域包括支援センターの運営	2,080	△ 61.6
後期高齢者医療特別会計	75 歳以上の方を対象とした医療給付	87,600	2.8
訪問看護ステーション特別会計	在宅介護支援サービスの提供	1,870	20.6
地方卸売市場特別会計	卸売市場の管理	290	△ 9.4
駐車場特別会計	月極・一時駐車場施設の管理	1,210	7.1
看護専門学校特別会計	丹波市立看護専門学校の運営	64,200	271.3
農業共済特別会計（収益的収支）	農業共済金、無事戻金の支払いなど	20,220	△ 3.4
総合計		1,745,750	2.9

③ 企業会計

地方公営企業法の適用を受ける公営企業の会計です。

（単位：万円）

会計名	主な使い道	予算額	増減率（%）
水道事業会計	施設・設備などの維持管理・水道施設整備など	343,900	△ 18.9
下水道事業会計		633,570	△ 9.9
企業会計合計		977,470	△ 13.3

注 1）水道事業会計，下水道事業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出を合計した予算額で表示しています。

［用語解説］

＊**地方交付税**
市が一定水準の事務を行うことができるよう、自治体間の税収の差を調整するため国から交付されるお金。使い道は、市の自主性に任されている。

＊**国庫支出金及び県支出金**
国や県から交付されるお金。特定の事業などに対して交付されるため、使い道が限定されている。

＊**繰入金**
特別会計など一般会計以外の会計から繰り入れるお金や、積み立てた貯金（基金）を取り崩したお金など。

②活力ある産業の振興

新規 担い手農業者育成事業

農の学校設置推進

新規就農を目指す者が市内で農業栽培技術・農業経営・農村文化を学び、実践できる研修施設を設置するため、詳細設計を行います。また、修了者が定住する仕組みを構築します。

【予算額】420 万円

農業振興課
☎ 74 - 1465

②活力ある産業の振興

新規 農業振興費

丹波市産農産物の海外進出

丹波市産農産物のブランド力を生かして、海外市場への進出をめざします。農産物や加工品などを海外に輸出できる生産体制づくりをめざして海外調査を実施します。香港で需要調査を行います。

【予算額】30 万円

農業振興課☎ 74 - 1465

①シティプロモーションの総合的推進

新規 シティプロモーション推進事業

シティプロモーションの推進

市の魅力を観光、商工業、農林業などの分野から一体的に全国、海外へ売り込むとともに、市民の本市への愛着と誇りを高めるためシティプロモーション事業に取り組みます。「ワクワク・どきどき・キャンペーン 2019（仮称）」に向け、市民参画の協議会を設立します。

【予算額】1,105 万 3 千円

シティプロモーション推進室☎ 88 - 5600

②活力ある産業の振興

新規 丹波竜活用事業

恐竜化石を活かしたネットワークの拡大

化石を活かしたまちづくりを行う自治体、北海道勇払郡 むかわ町・熊本県上益城郡 御船町・篠山市と連携協力を行います。また、恐竜化石を活かしたまちづくりについて、関係団体と構成する「丹波市恐竜を活かしたまちづくり協議会」でこれからの方針の検討を行います。

【予算額】100 万円

恐竜・観光振興課 ☎ 77 - 1887

①シティプロモーションの総合的推進

新規 中心市街地活性化事業

柏原支所観光拠点化の検討

柏原支所を観光拠点として整備する方針を協議するため、丹波市観光拠点整備懇話会を設置し、観光拠点化に向け検討を行います。

【予算額】113 万円

新産業創造課
☎ 74 - 1464

③安全安心な暮らしづくりの推進

新規 復興推進事業

平成 26 年 8 月丹波市豪雨災害復旧記念式典

丹波市豪雨災害の復旧工事が順調に進捗し、心つなぐ創造的復興に向け、住民意識の高揚、一体感を醸成するために記念式典を開催します。→ P12

【予算額】100 万円

復興推進室
☎ 85 - 4622

②活力ある産業の振興

新規 社会福祉総務費

福祉人材確保奨学金返還支援事業

市内に居住し、市内の社会福祉法人などに必要な資格をもって就労した場合、奨学金の返還を補助します。

【予算額】320 万円

社会福祉課
☎ 74 - 1130

⑥明日の丹波市を拓く人づくり

新規 労働総務費

女性活躍推進事業

①設備投資支援事業補助金の優遇
　女性活躍推進に取り組む中小企業などに設備投資支援事業補助金の補助率を優遇します。
②女性活躍推進助成金
　育児・介護休業を取得しやすくするなど、社内制度の改善のため専門家や外部講師に依頼する場合などに補助します。

【予算額】1,000 万円

新産業創造課☎ 74 - 1464

⑦たんばの元気な教育の推進

新規 学校教育総務事業

小・中学校普通教室等空調設備導入調査

児童生徒の健康面に配慮し、より授業に集中できる教育環境を整えるため、小・中学校の普通教室などへの空調設備導入に向けた、対象教室の選定・熱源方式・事業スキームの比較検討の調査を行います。

【予算】753 万 9 千円

学事課 ☎ 70 - 0880

⑧行政運営の基本姿勢

新規 広報・公聴事業

まごころ市長室
市長タウンミーティング

市政への興味・関心を深め、市民の意見を市政に反映するため、市長が意見を聴く「まごころ市長室」を月 1 回、テーマ別の「市長タウンミーティング」を開催します。

【予算額】21 万 8 千円

総合政策課　☎ 82 - 0916

そのほかの主な新規事業　※カッコ内は予算額

中小企業支援ガイドブックの作成 (53 万 3 千円)、産地パワーアップ事業 (5,043 万 3 千円)、有機農業フォーラム 2017（134 万 1 千円)、観光ツーリズムマップの作成（238 万円)、復興砂防公園整備 (5,000 万円) 消防ポンプ自動車新規整備 (4,200 万円)、廃校施設の効果的な利活用の検討 (174 万 4 千円）自治会等空き家利活用支援事業 (600 万円)、(仮称) たんば女性応援フォーラムの開催 (67 万 8 千円)、電子黒板等 ICT 機器を活用した授業の推進 (946 万 1 千円)

④暮らしを支える都市基盤の整備

新規 都市計画総務事業

統合病院建設による
周辺の土地利用規制の見直し

平成 31 年度に統合病院の開院が予定されていることから、病院周辺の土地の無秩序な開発を抑制し、良好な環境の形成・保持のため、地域の特性に合った土地利用が行われるよう、秩序ある土地利用の規制と誘導を図ります。

【予算】420 万円

都市住宅課 ☎ 74 - 2364

⑤交流によって創る地域づくりの推進

新規 生涯学習総務費

男女共同参画の推進や市民活動支援の拠点
たんば市民プラザの概要設計

「男女共同参画センター」「市民活動支援センター」を併設した「たんば市民プラザ」設置のため、概要設計を行います。「たんば市民プラザ」は平成 31 年度開設をめざします。

※施設名はすべて仮称

【予算額】300 万円

市民活動課
☎ 82 - 0409

⑥明日の丹波市を拓く人づくり

新規 幼児教育・保育推進事業

保育教諭等処遇改善事業

市内で保育所・認定こども園を運営する社会福祉法人の保育人材確保対策として、勤務する正規保育士・保育教諭約 200 名の給与を年収ベースで月額平均 30,000 円引き上げる支援をします。あわせて建設改良融資償還金補助制度を創設します。

【予算額】 1 億 1,378 万円

子育て支援課　☎ 70 - 0813

住宅補助制度をご利用ください　- 新築・改修・建替・耐震診断 -

「空き家を地域活性化のために活用したい」方や自治組織などに
空き家利活用地域活性化事業

NEW!

自治組織などが、空き家の有効活用と地域活性化のため、子育て支援・高齢者福祉、都市住民との交流施設など、地域の交流拠点や飲食店、宿泊施設などとして、空き家を改修する場合、費用の一部を補助します。

◇交流施設型
■対象者 / 空き家などを所有・賃貸し、かつ地域活性化のために利活用する自治組織など
■補助対象費 / 空き家を地域活動拠点や交流拠点に改修する費用
■補助金 / 費用の全額、上限 300 万円

◇古民家再生型
■対象者 / 築 50 年以上の古民家などを所有・賃貸し、かつ地域活性化のために利活用する者および自治組織など
■補助対象費 / 古民家を地域活動拠点や交流拠点に改修する費用※兵庫県が実施する古民家再生促進支援事業の採択が可能なもの
■補助金 / 費用の 1/3、上限 333 万円
県の「古民家再生促進支援事業」では費用の 1/3、上限 333 万円が交付され、市と県の補助金併せて最高 666 万円が交付されます。

問 住まいづくり課（春日庁舎内）☎ 88 - 5039

「耐震診断を受けたい」「耐震改修をしたい」方に
簡易耐震診断推進事業・耐震化促進事業（計画策定・耐震改修工事）・住宅建替工事費補助金・防災ベッド等設置事業

change!

■対象者 / 木造戸建住宅の所有者
■対象住宅 / 全事業共通①市内にあり、昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工。店舗併用住宅は、住宅用途部分が延べ床面積の 2 分の 1 を超えるもの
■要件
○簡易耐震診断推進事業要件
①市内の事業者が実施
○耐震改修計画策定
要件①および、②耐震診断の結果、安全性が低いと診断された住宅③兵庫県住宅再建共済制度に加入している、または加入する。
○耐震改修工事
要件①・②・③および、④県の「住宅改修業者登録制度」に登録のある業者が工事を行うもの。
○建替工事
要件②・③および、既存の住宅を除却し、耐震性のある住宅を新築するもの
○防災ベッド等設置
要件②・③および、⑤市が指定する事業者が実施する場合で⑥防災ベッドなどの価格が 10 万円以上のものを設置
■補助金 / ○簡易耐震診断推進事業：全額
○耐震改修計画策定：計画策定費の 5/6 または 25 万円のうち低い額
○耐震改修工事：対象工事費が 300 万円以上の場合、定額 130 万円　※所得制限有。対象工事費が 300 万円以下の場合も補助対象。金額によって補助金の額が異なる。
○建替工事…対象工事費の 1/4、上限 100 万円
※所得制限有
○防災ベッド等設置…定額 10 万円
※所得制限有

建物の構造・種別で補助金が異なります。事前に問い合わせください。
受付開始時期は追って告知します。

問 住まいづくり課（春日庁舎内）☎ 88 - 5039

「2 世帯同居をしたい」「U・I ターンしたい」「U・I ターン者に住宅を貸したい」方に
U・I ターン住宅取得住まいる奨励金交付事業

NEW!

市内で 2 世帯同居する方、U・I ターンする方、U・I ターン者に空き家を貸す方が、住宅を新築・改修、新規購入する場合に補助します。

◇共通項目
■対象 / 4 月 1 日以降に新築・改修工事の契約をされた方、住宅の新規購入契約をされた方。
■申請期限 / 平成 32 年 3 月 31 日まで。

◇U・I ターンする方
■対象者 / これから丹波市に転入される方、または丹波市に転入して 1 年以内の方
■補助金 / ①新築・新規購入…費用の 5 %、上限 10 万円 ②改修…費用の 10%、上限 10 万円

◇U・I ターン者に空き家を貸す方
■対象者 / U・I ターン者に空き家を貸す住宅所有者
■補助金 / 改修費用の 10%、上限 10 万円

◇ 2 世帯同居の方
■対象者 / これから 2 世帯同居される方、または 2 世帯同居を開始して 1 年を経過していない方
■補助金 / ①新築・新規購入：費用の 5 %、上限 20 万円 ②改修：費用の 10%、上限 20 万円

問 住まいづくり課（春日庁舎内）☎ 88 - 5039

「地元産材で家を建てたい」方に
地元産材利用促進事業

住宅への木材利用を推進し、地元産材の利用拡大と林業・木材産業の活性化をめざして、地元産材で新築などをする方に補助します。

■要件 / 次の①～③のすべての要件に該当
①市内産の木材を利用して木造住宅、倉庫、車庫を新築または増・改築②市内産の木材と確認できる書類「産地証明」や「伐採届の適合通知（写）」が提出できる③市内の事業者が建築
■補助金 / 丹波市産の木材の利用量に応じた額（最高 50 万円まで）※平成 26 年豪雨災害による罹災証明のある方は 75 万円まで

問 農林整備課（春日庁舎内）☎ 74 - 1707

「持家のリフォームをしたい」方に
平成 29 年度元気アップ住宅リフォーム助成事業

change!

50 万円以上の住宅のリフォームを行う場合、5 万円（商品券）を助成します。

■要件 / 次の①～③のすべての要件に該当
①世帯主が居住している市内の住宅のリフォーム②世帯主は市税などの滞納がなく、連続して助成金の交付を受けようとするものでない③市内に本社、本店をもつ事業所が施工する工事
■助成内容 / 5 万円 (たんば共通商品券)
※ 100 件まで (応募多数の場合は抽選)
■応募方法 / 5 月 1 日（月）～ 31 日 (水)（当日消印有効）に往復はがきで申し込みください。

問住まいづくり課（春日庁舎内）☎ 88 - 5039

[注意事項]

制度の併用は原則できません。元気アップ住宅リフォーム助成事業と耐震関係事業のみ、条件によっては併用できる場合があります。

豪雨災害からの復興を推進

まちづくり協働事業を募集します

豪雨災害からの復興を推進するため、復興まちづくり事業の「助成型」と「協働型」を募集します。
本年度より、「助成型」の対象団体の要件を緩和し、新規に設立した団体も対象とします。

◇助成型　復興まちづくり事業
豪雨災害からの復興を推進する事業に取り組む団体の活動経費を助成します。

■対象団体／構成員が５人以上の団体
■対象事業／①丹波市復興プラン重点５分野（人口・コミュニティ、住まい、安心・安全町づくり、農業、森林）の趣旨にあったもので、積極的な市民参画と地域活性化ができる事業②平成 29 年６月１日から平成 30 年２月 28 日までに実施し、完了する事業
■助成額／対象経費の総額（10 万円単位）
■募集期間／４月 20 日 (木) ～５月 15 日 (月)

◇協働型　復興まちづくり事業
市と協働して、地域課題の解決と地域活性化を行う事業を募集します。

■事業提案対象団体／構成員が５人以上で、１年以上継続して活動中の団体
■対象事業／①丹波市復興プラン重点５分野の趣旨にあった事業②平成 29 年度中に担当課と協議を行い、平成 30 年度に実施する事業
■募集期間／５月１日 (月) ～ 31 日 (水)

問復興推進室（市島支所内）
☎ 85 - 4622

水道コラム

ポットにつく粉の正体

湯沸かしポットの内側に「白い粉」が付着していることはありませんか。
「白い粉」は、塩素（次亜塩素酸ナトリウム）ではなく、カルシウムやマグネシウムなどの固まったものです。水と違い、蒸発しないカルシウムやマグネシウムはポットに付着します。
カルシウムやマグネシウムなどのミネラル分は、家庭の蛇口へと送り届けられている水道水、店舗で販売されているミネラルウォーターにも含まれています。健康には欠かすことのできない成分です。水道水やミネラルウォーターは、含まれているミネラル分の量によって「硬度」と呼ばれる水の性格が決まります。その違いから水は「軟水」「硬水」の２つに分けられます。
来月の『水道コラム』では、「硬度」の違いによる、水の性格についてお話します。

問工務課（柏原支所内）
☎ 72 - 0605

平成 26 年８月丹波市豪雨災害

復旧記念式典を開催

丹波市豪雨災害の復旧工事が順調に進捗し、心つなぐ創造的復興に向け住民意識の高揚、一体感を醸成するために記念式典を開催します。

■とき / ６月３日 (土) 式典：午後１時～３時
見る・知る・触れる災害土木展：午前 11 時～午後４時
■ところ / 式典：ライフピアいちじま大ホール
見る・知る・触れる災害土木展：ライフピアいちじま第１駐車場、ライフピアいちじまアートサロン
■内容 / 式典：復旧事業の経過報告、記念講演、記念碑除幕・披露ほか
見る・知る・触れる災害土木展：災害対策機械の展示や体験ほか
後援：国土交通省近畿地方整備局
協力：日本建設機械施工協会関西支部

問復興推進室（市島支所内）☎ 85 - 4622

４月から始動

コミュニティ・スクール

４月から、青垣小・中学校と三輪小学校は、学校運営協議会制度を導入し、コミュニティ・スクールとしてスタートします。
コミュニティ・スクールとは、地域住民などによる学校運営協議会が学校の教育方針や教育目標・取組内容など、学校運営について協議や支援をする制度です。
学校は協議会に承認を受けた内容をもとに、学校経営を行います。また、地域から、勉強の補助などの学習支援、登下校の安全確保や学校の花壇整備などの環境支援、地域交流行事などの活動支援を受けます。
コミュニティ・スクールにより、協議会をはじめ、さまざまな教育活動に保護者や地域住民が参画しやすくなります。今後は、地域の創意工夫が生きる、特色ある学校を目指します。

問学校教育課（山南庁舎内）
☎ 70 - 0811

地域老人クラブに

補助金を交付します

会員数が 16 人以上で、一定の活動をしている地域老人クラブに補助金を交付します。

■対象／おおむね 60 歳以上で、会員数 16 人以上の丹波市老人クラブ連合会未加盟の老人クラブ
※１自治会につき１クラブのみ
■対象活動／社会奉仕活動（清掃美化活動、地域の見守り活動）、高齢者教養講座（人権学習、交通安全教室、野菜づくり講座）健康増進活動（いきいき百歳体操、ラジオ体操、歩こう会）
■補助金額／ 16 人以上 29 人以下：10,000 円、30 人以上 21,000 円
■申請期間／５月１日（月）～６月 30 日（金）
■そのほか／詳細は、社会福祉課まで問い合わせるか、ホームページをご覧ください。

問社会福祉課（春日庁舎内）
☎ 88 - 5027

電気自動車１台につき

10 万円を補助します

新たに電気自動車を購入される方を対象に、１台あたり 10 万円を補助します。

■対象 / 市内に住所を有する個人または法人・事業者など
■対象車両 / 充電した電気をエネルギーとして、電動モーターにより走行する車両
※プラグインハイブリット車は対象外
■補助金額 / １台あたり 10 万円
総額 100 万円　※先着 10 人限定で契約前申請
■申請期間 / 平成 30 年２月 28 日（水）まで
■そのほか／詳細は、市民環境課まで問い合わせるか、ホームページをご覧ください。

問市民環境課（氷上庁舎内）
☎ 82 - 1290

薪ストーブ・薪ボイラー設置に

20 万円を補助します

住宅や事業所などに薪ストーブを設置する方や農業用施設に薪ボイラーを設置する方を対象に、１台あたり 20 万円を補助します。

■対象／市内在住の個人・法人・事業者など
■補助要件／①薪ストーブなどの主たる材質が鋳鉄・鋼板などで未使用品②２次燃焼などの性能があるストーブで、２重断熱構造の煙突を使用③関係法令で定める設置基準を遵守④燃料は丹波市産の薪を使用。※そのほか詳細要件あり
■補助金額／購入費用の３分の１以内
１台あたり上限 20 万円　総額 500 万円
※先着 25 人限定で契約前申請
■申請期間／平成 30 年１月 31 日（水）まで
■そのほか／詳細は、市民環境課まで問い合わせるか、ホームページをご覧ください。

問市民環境課（氷上庁舎内）
☎ 82 - 1290

市職員の配置

4月1日現在。臨時職員を除く。順不同
(特)=非常勤特別職　(非)=非常勤一般職

市長 谷口 進一
副市長 鬼頭 哲也
教育長 岸田 隆博
理事 余田 一幸
技監兼入札検査部長 中野 譲

復興推進部

部長兼復興推進室長 大野 剛

[復興推進室] ☎85-4622
復興推進係長 秋山 晃二
主査 柴原 洋平
主事 由良 愛佳

企画総務部

部長 村上 佳邦
政策担当部長 西山 茂己

[総合政策課] ☎82-0916
課長 近藤 紀子
政策係長 荻野 浩仁
広報係長 大野 昌也
情報管理係長 山崎 和也
主幹 奥田 誠
主査 荻野 雅文
(同) 船越 正一
主事 濱野 聖子
(同) 安達 柚美
(同) 小西 みずほ
事務補助員(非) 塩見 明菜

[行政経営課] ☎82-2272
課長 徳岡 泰
副課長 中道 典昭
副課長兼行革推進係長 北野 壽彦
廃校活用推進係長 伊賀 真
主幹 上田 友和

[シティプロモーション推進室] ☎88-5600
室長 福井 誠
シティプロモーション推進係長 山内 佐由美

[総務課] ☎82-1002
課長 柿原 孝康
行政係長 早形 繁
秘書係長 磯﨑 広之
主幹 吉住 健吾
主査 小谷本 梓
(同) 余田 憲太
主事 大野 紗月
(同) 荻野 麻冬
(同) 畑中 直之
(同) 村上 寛幸
事務補助員(非) 宮垣 光代
電話交換員(非) 小松 美津代
(同) 西山 美由紀
自動車運転員(非) 西野 和範
(同) 大池 眞樹
渉外相談員(非) 守本 美知雄
渉外相談員(非) 太田 敏彦

[職員課] ☎82-0722
課長 藤原 泰志
人事給与係長 足立 安司
人材育成係長 大森 なつよ
主幹 吉見 武士
主査 中辻 一歩
主事 清水 理江
(同) 荻野 克典
施設管理員(非) 足立 亮太
職員相談員(非) 荒木 久子
〔企画総務部付（兵庫県企画県民部災害対策局災害対策課）〕
主事 藤井 祐輔

まちづくり部

部長 西垣 義之
次長兼人権啓発センター所長 池田 みのり

[人権啓発センター] ☎82-0242
人権推進係長 足立 倫啓
主幹 藤原 真理
主幹 房安 由佳
まちづくり指導員(特) 畑田 久祐

(氷上文化センター)
隣保館係長 谷口 守
館長(非) 谷田 豊明
相談指導員(非) 拝野 茂
事務補助員・施設管理員(非) 鴻谷 弘子

(七日市会館)
館長(非) 一色 元

[市民活動課] ☎82-0409
課長 太田 嘉宏
副課長兼地域協働係長 内堀 日出男
市民活動係長 小畠 崇史
生涯学習係長 小畠 克弘
主幹 十倉 磨呂美
主査 蘆田 貴彦
(同) 大垣 有美
主事 大西 裕滋
事務補助員(非) 足立 由加里

[文化・スポーツ課] 芸術文化 ☎74-1050　スポーツ推進 ☎88-5057
課長 長奥 喜和
芸術文化係長 長井 誠
スポーツ推進係長 荻野 裕
主幹 柿渕 康之
(同) 髙見 辰二
主事 田中 駿
(同) 足立 沙織
(同) 大南 紳
機械員 足立 稔

(春日文化ホール)
技術員(非) 高畑 明平

(ライフピアいちじま)
技術員(非) 細川 慈眞
(同) 吉見 和己

[柏原支所] ☎72-0544
支所長兼市民福祉係長 髙見 卓之
地域づくり推進係長 亀井 亨
主幹 山本 裕子
主査 藤田 和保
(同) 神澤 由美
(同) 中道 裕美
(同) 西田 浩紀
主事 松尾 美希
(同) 上山 世那
まちづくり指導員(特) 足立 勝也
事務補助員(非) 藤井 智子
(同) 下世 泰子

(柏原住民センター)
施設管理員(非) 近藤 育子
(同) 竹見 清美
(同) 松岡 博洋

[氷上支所] ☎82-3869
支所長兼市民福祉係長 山口 博幸
地域づくり推進係長 足立 宏樹
主幹 上山 秀樹
(同) 堂本 直美
(同) 前田 大志
主査 高橋 良子
主事 進藤 薫
(同) 竹安 弘喜
まちづくり指導員(特) 里 昌好
事務補助員(非) 中村 幸

(氷上住民センター)
施設管理員(非) 今津 芳則
(同) 田中 順子
(同) 細見 千夏子
(同) 山中 篤
(同) 服部 好男
(同) 藤田 豊

[青垣支所] ☎87-1001
支所長兼市民福祉係長 津田 直美
地域づくり推進係長 古川 徳晴
主幹 前田 美穂
主査 高畑 寛子
(同) 足立 耕平
(同) 足立 裕子
(同) 池上 香織
主事 山口 恭平
(同) 足立 祐基
まちづくり指導員(特) 足立 隆昌
事務補助員(非) 川上 みどり
(同) 久保布 由美

(青垣住民センター)
施設管理員(非) 杉本 千秋
(同) 釣巻 利勝

(青垣いきものふれあいの里)
施設長(非) 大西 毅正
事務補助員・施設管理員(非) 蘆田 昭治
(同) 足立 茂世
作業員(非) 荻野 円佳

(丹波布伝承館)
事務補助員(非) 田畑 賀代子
指導員(非) 廣内 良

[春日支所] ☎74-0221
支所長兼市民福祉係長 谷川 富寿
地域づくり推進係長 髙槻 淳一
主幹 矢持 義喜
(同) 足立 あゆみ
(同) 秋山 純子
主査 木岡 亜希
(同) 畑井 恵美
(同) 細見 成一
主事 村上 恭平
まちづくり指導員(特) 林 厚司
事務補助員(非) 細見 啓子
(同) 芦田 裕子
(同) 泉 有里
(同) 駒谷 真悠子
電話交換員(非) 濱田 純子
施設管理員(非) 岩崎 浩和

(春日住民センター)
施設管理員(非) 野村 哲男
(同) 板野 靖子
(同) 平方 啓二

(春日総合運動公園)
事務補助員(非) 田村 豊
施設管理員(非) 近藤 茂喜
(同) 荒木 耕作

[山南支所] ☎77-0240
支所長兼市民福祉係長 中村 直樹
地域づくり推進係長 難波 善友
主幹 荻野 智子
(同) 森下 明美
(同) 山下 博子
主査 嶋﨑 彰
(同) 村上 浩一
主事 山下 淳
まちづくり指導員(特) 池畑 美帆
事務補助員(非) 玉田 由美子

(山南住民センター)
施設管理員(非) 高橋 保
(同) 谷口 順司
(同) 大前 智子

[市島支所] ☎85-1001
支所長兼市民福祉係長 近藤 克彦
地域づくり推進係長 木下 博文
主幹 和久 邦子
(同) 植野 由美
(同) 渕上 充之
主査 髙見 愛
(同) 間島 智恵
(同) 北野 義人
主事 近藤 潤也
まちづくり指導員(特) 上瀧 尚宏
事務補助員(非) 由良 有加

(ライフピアいちじま)
施設管理員(非) 西垣 眞由美
(同) 太田 茂実
(同) 越賀 真由美

(スポーツピアいちじま)
(同) 今西 勝幸
(同) 上山 和広

財務部

部長 大垣 至康

[財政課] ☎82-0029
課長 荻野 隆幸
財政係長 田口 頼希
管財係長 藤原 勇
主幹 谷口 あゆ美
(同) 堀 典子
主査 福垣 恵介
(同) 足立 和哉
主事 村上 貴尉
(同) 足立 拓也
(同) 中西 大器

[税務課] 市民税 ☎82-2070　資産税 ☎82-2003　収納対策 ☎82-1535
課長 藤本 靖
副課長兼収納対策係長 杉上 厚史
市民税係長 豊嶋 忠夫
資産税係長 吉岡 靖志
主幹 片山 賀夫
(同) 中井 康夫
(同) 高階 健吾
(同) 高見 弘子
(同) 村上 久美子
(同) 堀内 奈津子
(同) 石井 奈緒美
主査 本庄 ななみ
(同) 足立 由紀子
(同) 斎藤 有喜子
(同) 足立 恵一
(同) 大江 潤
(同) 大西 潔
(同) 大前 秀昭
(同) 足立 智美
(同) 松本 雄一
主事 蘆田 彩香
(同) 菅村 明
(同) 矢持 宏樹
(同) 河南 良次
(同) 田野 知世
(同) 依藤 敏紀
(同) 藤田 敏生
(同) 本庄 愛
(同) 田口 美奈
事務補助員(非) 拝野 清美

入札検査部

技監兼入札検査部長 中野 譲

[入札検査室] ☎82-1452
室長 三方 隆志
検査係長 和田 綱木
入札係長 木村 成志
主幹 西川 英憲
(同) 石塚 真理子
主査 長濱 正憲

生活環境部

部長 上野 克幸

平成29年度 組織変更のお知らせ

新設部署1室1課

シティプロモーション推進室
誇れる地域資源や特産物の地域ブランドの確立とイメージ向上の売り込み、市民の愛着と誇りを高めるための取り組みを総括的に行います。

学事課
児童・生徒の就学に関することや教育財産の営繕、学校給食運営や、教育情報施策の企画及び調整などを行い、子どもたちの学校生活全般を支えます。

旧組織	新組織（平成29年4月～）
[企画総務部]	[企画総務部]
総合政策課	総合政策課
行政経営課	行政経営課
	新 シティプロモーション推進室
総務課	総務課
職員課	職員課
[産業経済部]	[産業経済部]
農業振興課	農業振興課
農林整備課	農林整備課
廃 農林災害復旧対策室（業務移管→農林整備課）	
新産業創造課	新産業創造課
恐竜・観光振興課	恐竜・観光振興課

※農林災害復旧対策室は廃止し、農林整備課内災害復旧係が業務を引き継ぎます。

旧組織	新組織（平成29年4月～）
[水道部]	[水道部]
業務課	変 経営企画課
工務課	工務課

※業務課の名称を経営企画課に変更します。

旧組織	新組織（平成29年4月～）
[教育部]	[教育部]
教育総務課	教育総務課
	新 学事課
学校教育課	学校教育課
廃 学校給食課（業務移管→学事課）	
こども園推進課	こども園推進課
子育て支援課	子育て支援課
文化財課	文化財課
美術館	美術館
図書館	図書館

※学事課は情報に関する教育情報管理係を新設し、教育総務課から移管される学事係、学校給食係の3係で構成されます。学校給食課は廃止し、学事課内の学校給食係が業務を引き継ぎます。

平成29年度 納税のお知らせ

各種税の納付期限をお知らせします。納付書は1年分まとめてお送りします。納期ごとと一括の納付書が入っています。税金はコンビニエンスストアでも納付できます。ご利用ください。

問 税務課（氷上庁舎内）市民税係 ☎ 82-2070
資産税係☎ 82-2003、収納対策係☎ 82-1535

◇自動車税の納期限は5月31日（水）

自動車税は必ず納期限までに、お近くの銀行・農協などの金融機関、ゆうちょ銀行・郵便局、兵庫県指定のコンビニエンスストア（全国の店舗）または県税事務所で、納付してください。

問 丹波県民局丹波県税事務所　☎ 73 - 3746

■平成29年度の市税の納期（予定）

納期	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市県民税（普通徴収）		1期 6/30		2期 8/31		3期 10/31			4期 1/31		
固定資産税	1期 5/31		2期 7/31					3期 12/25		4期 2/28	
国民健康保険税		1期 6/30	2期 7/31	3期 8/31	4期 10/2	5期 10/31	6期 11/30	7期 1/4	8期 1/31	9期 2/28	10期 4/2
軽自動車税	一括 5/31										

[市民環境課]
戸籍 ☎82-2002
生活環境・環境政策 ☎82-1290

- 課長 加藤 恵康
- 戸籍係長 小野都志子
- 環境政策係長 大嶋 学
- 生活環境係長 田原 弘義
- 主幹 長澤 和世
- (同) 井本 慎也
- 主査 芦田 久美
- (同) 大野 和佐
- (同) 大江 敦
- (同) 谷垣 知子
- 主事 葉狩賢太郎
- (同) 蘆田 愛帆
- (同) 太田 千聖
- 事務補助員(非) 成田 順子
- (同) 八尾 典子
- 公害対応専門員(非) 川口 孝司

[くらしの安全課]
交通防犯 ☎82-1532
消防防災 ☎82-0250

- 課長 清水 徳幸
- 副課長兼交通・防犯係長 奥井 稔
- 消防団係長 塩見 良一
- 防災係長 足立 和義
- 主幹 梅垣 耕平
- (同) 近藤 信悟
- 主査 見田 晋介
- 主事 藤原 聖太
- (同) 前川 真祥
- (同) 堀 沙織
- 事務補助員(非) 古川はる代
- 技術支援事務補助員(非) 足立 八郎
- 消費生活相談員(非) 坂部三千代

[環境整備課] ☎78-9999

- 課長 井上 里司
- 施設整備係長 足立 真人
- 資源循環推進係長 松枝 満
- 施設管理係長 中道 豊
- 主幹 谷垣 真美
- 主事 真田 有希
- (同) 市原 良祐
- (同) 阪本 智行
- 環境整備員 岡本 政明
- (同) 松岡 勝義
- (同) 和泉 宗一
- (同) 勝野 隆
- (同) 濟木 元茂
- (同) 垣内 茂樹
- (同) 大槻 治朗
- (同) 木下 剛宏
- (同) 足立 英樹
- (同) 廣瀬 和彦
- (同) 泉 恵介
- (同) 藤田 和史
- (同) 足立 晋平
- (同) 藤原 明徳
- (同) 谷 知浩
- 環境整備員(非) 増田 博明
- (同) 横井 英樹
- (同) 中島 豊
- 土木技術専門員(非) 岸本 好政
- 事務補助員(非) 高見 栄子
- (同) 荻野 恵子

福祉部

- 部長兼福祉事務所長 吉見 和幸

[社会福祉課]
福祉総務 ☎88-5027
生活援護 ☎74-1028
生活福祉 ☎74-1130

- 課長 井尻 宏幸
- 福祉総務係長 森本 英行
- 生活援護係長 松浪 克幸
- 生活福祉係長 宮野さおり
- 主幹 藤原 淳
- 主査 荻野 真理
- (同) 足立 幸一
- (同) 鯉ノ内美果
- (同) 木下 昇
- 主事 古賀龍一郎
- (同) 荒木 裕介
- 事務補助員(非) 兼古 博世
- (同) 糸川 幸子
- (同) 井上 まい
- 法人監査員(非) 金川 幹雄
- 就労コーディネーター(非) 根木 浩三
- 母子・父子自立支援員(非) 安田 紀子
- 福祉相談員(非) 竹内美代子

[介護保険課]
介護保険 ☎74-1049
介護認定 ☎74-0602
介護予防 ☎74-0368

- 課長 金子ちあき
- 介護保険係長 大西 万実
- 介護認定係長 荒木 信博
- 介護予防係長 山内 吉一
- 主幹 兒玉 史絵
- (同) 山下 未記
- (同) 荻野 誠
- 主査 門岩 麻紀
- (同) 前川 武志
- 主任保健師 中道 靖子
- (同) 渕上 直子
- (同) 川上絵里奈
- 主任介護支援専門員 松本佐緒里
- 主事 山名 陽子
- (同) 足立 望実
- (同) 原 佑輔
- (同) 江中健一郎
- 介護支援専門員 細見 直樹
- (同) 池田 有美
- (同) 足立 悟
- 社会福祉士 橋本 秀明
- 法人監査員(非) 永井 郁夫
- 栄養士(非) 足立 路代
- 介護保険認定調査員(非) 矢持 淳美
- (同) 新川 泉
- (同) 廣内 久範
- (同) 浅田美恵子
- (同) 藤田美由紀
- (同) 芦田 幸子
- (同) 椋本 倫子
- 介護支援専門員(非) 堀内裕美子

[障がい福祉課] ☎74-0222

- 課長 谷水 仁
- 障がい総務係長 徳田 克彦
- 障がい福祉係長 北山 美幸
- 療育支援係長 澤田 知寿
- 主幹 森田 邦枝
- (同) 永井 美幸
- (同) 西村 美香
- (同) 梶原 慈
- (同) 桑畑 雅子
- 主査 大垣 知美
- (同) 中村 和代
- 主任保健師 足立恵理子
- (同) 荻野あゆみ
- 主任看護師 中尾 志保
- 主任理学療法士 足立 千秋
- 主事 山本 義貴
- 保健師 三原 美和
- 社会福祉士 荻野 悦代
- (同) 小野 彩夏
- 事務補助員(非) 塩谷真由美
- (同) 島田梨香子
- 手話通訳者(非) 岩見 恵子
- 社会福祉士(非) 本庄 千佳

(ひかみ障害者・児生活支援センター)

- 自動車運転員(非) 中川 正行
- 障がい児指導員(非) 兵頭 智美
- (同) 水本 理沙

(こども発達支援センター)

- 自動車運転員(非) 武知 徹
- 障がい児指導員(非) 下田 志摩
- (同) 中村 弥理
- (同) 余田 恵子

健康部

- 部長 芦田 恒男

[国保・医療課] ☎82-6690

- 課長 横谷 泰宏
- 国保年金係長 里 美典
- 医療福祉係長 畑田喜代美
- 主幹 田口 美希
- (同) 芦田 将司
- 主査 石川 浩毅
- (同) 片山 慎也
- 主事 足立 優
- (同) 古川奈津美
- (同) 矢本 有紀
- (同) 吉見 啓吾

[国保診療所] ☎87-0109

- 診療所長 久保田孝則
- 事務長 山本 崇
- 看護師長 山口ますみ
- 主任看護師 芦田 三幸
- 看護師 足立 友代
- (同) 足立智奈美
- 主査 尾松 孝志
- 主事 前川 芹菜
- 理学療法士 畑井 貴弘
- 診療放射線技師 松原 誠
- 事務補助員(非) 武知 由起
- (同) 古川 貴子
- (同) 松田 里美
- 調理師(非) 荻野由佳子
- 看護助手(非) 高木 昌子
- (同) 團野 裕香
- (同) 藤田百合子
- 看護師(非) 岡部 晴美
- (同) 福井 悠希

(青垣訪問看護ステーション)

- 主任看護師 谷口 秀美
- 看護師(非) 杉本 千春

[健康課] ☎82-4567

- 課長 大槻 秀美
- 健康総務係長 北野 博史
- 健康増進係長 安達 則子
- 母子保健係長 山本美智子
- 主査 藤浦 知子
- 主任保健師 上野 奈美
- (同) 谷川 靖史
- (同) 中尾 真樹
- (同) 上原 恵美
- (同) 遠藤美弥子
- 主任栄養士 吉竹 恵子
- (同) 藤原 里佳
- 主事 青木 大祐
- 保健師 山本いずみ
- (同) 田中 里美
- (同) 細見 知紗
- (同) 矢野 寛美
- (同) 藤本 真衣
- (同) 青木 まゆ
- (同) 細見 友希
- 事務補助員(非) 足立 昌子
- 栄養士(非) 荻野 牧子

(休日応急診療所)

- 看護師(非) 安保 孝子
- (同) 西野 りん
- 事務補助員(非) 畑中 弥生

[地域医療課] ☎82-4611

- 課長 田口 健吾
- 地域医療係長 待場 博道
- 主査 垣内 大介
- 事務補助員(非) 高橋 晴美

[看護専門学校] ☎72-0528

- 校長(特) 足立 育子
- 副校長 荒木 和美
- 庶務係長 足立 勝弘
- 教務主任 林 かおる
- 教務専門員 辻井 弘一
- 主幹 十倉加代子
- (同) 大槻 弥生
- (同) 蘆田 浩美
- 主査 北野 一恵
- (同) 吉田 竹彦
- (同) 石原小百合
- (同) 西岡 俊雄
- (同) 佐竹 典子
- 事務補助員(非) 田畑美也子
- (同) 岸田あきほ
- 施設管理員(非) 岸本 佳子

産業経済部

- 部長 足立 良二

[農業振興課]
農政 ☎74-1465
農業振興 ☎88-5028
農業共済 ☎74-1474

- 課長 余田 覚
- 副課長兼農政係長 高見 英孝
- 農業共済係長 高見 卓也
- 農業振興係長 安達 知史
- 主幹 西田 豊
- (同) 赤井 竜一
- (同) 高橋 大三
- 主査 若狭 光正
- (同) 山崎 陽子
- (同) 藤田 邦幸
- 主事 足立 好美
- (同) 髙橋 玲奈
- (同) 由良 優季
- (同) 寺内みなみ
- (同) 藤本 将司
- (同) 藤原 宝羅
- 事務補助員(非) 畑 恵美子
- (同) 田中 千穂
- 人・農地プラン支援推進員(非) 塩見 正
- (同) 本田 洋一
- 農業支援員(非) 土岐 満
- (同) 高野 亨
- (同) 水野 陽一
- (同) 宮東 典正
- 有害鳥獣担当専門員(特) 大家 達夫
- (同) 高見 広幸

(市島有機センター)

- 技術員(非) 植村 講平
- (同) 岩見 昇
- (同) 荻野 圭史
- (同) 吉見 輝男
- (同) 荻野 宗男

[農林整備課] ☎74-1707

- 課長 畑田弥須裕
- 農林土木係長 髙田 延重
- 地籍調査係長 細谷 和良
- 林業振興係長 田村 猛
- 災害復旧係長 中尾 大祐
- 主幹 森津 和之
- (同) 田口 慎吾
- (同) 細見 和宏
- (同) 糸川 和良
- (同) 長谷 真美
- 主査 門岩 誠悟
- (同) 古川 茂樹
- 主事 小畠 祐樹
- (同) 藤井 大
- (同) 清水 衛
- (同) 島田 直人
- (同) 名生 貴昭
- 多面的機能推進員(非) 青木 一良
- (同) 足立 政晴
- 登記相談員(非) 畑 幸宏
- (同) 堂東なおみ
- 事務補助員(非) 山内 美来

[新産業創造課] ☎74-1464

- 課長 岡林 勝則
- 副課長兼商工振興係長 荒木 一
- 企業誘致係長 岡林 良尚
- 主幹 細見 寿彦
- (同) 岡本 渡
- 主事 重田 崚
- 就労コーディネーター(非) 杉原 賢一
- (同) 近藤 孝

[恐竜・観光振興課] ☎78-9400

- 課長 高階 健司
- 副課長兼観光振興係長 宮野 真理
- 恐竜を活かしたまちづくり推進係長 大森 栄司
- 主幹 前田 寛之
- 主事 荒樋 和実
- (同) 西川 裕貴
- 土木技術専門員(非) 大杉 古寿
- クリーニング工房指導員(非) 波部 寿美
- 丹波竜PR推進員(非) 浅原 千尋
- (同) 西村 春美

建設部

- 部長 駒谷 誠

[道路整備課] ☎74-2550

- 課長 義積 浩明
- 用地管理係長 澤瀉 良孝
- 道路整備係長 荻野 智之
- 道路保全係長 中谷 一志
- 国県事業推進係長 土家 健
- 主幹 金子 日吉
- (同) 荻野 則雄
- (同) 荻野 麻紀
- (同) 松浪 和正
- (同) 藤原 宏康
- 主査 足立 真也
- (同) 由良 嘉規
- (同) 芦田 秀久
- (同) 中道 康公
- 主事 上田 裕司
- (同) 岡本 新
- 技師 山本 洋輔
- 機械員 小高 直規
- (同) 吉見 辰浩
- 事務補助員(非) 足立 知子

[河川整備課] ☎74-2653

- 課長 高野 和典
- 河川総務係長 荻野 浩行
- 河川整備係長 足立 渡
- 主幹 足立 勝宏
- 主査 足立 真澄
- (同) 玉水 秀和
- (同) 井上 将志
- 主事 金川 厚
- (同) 上田 弘樹
- 事務補助員(非) 足立 亮
- 施設管理員(非) 山本 知之

[住まいづくり課] ☎88-5039

- 課長 前川 康幸
- 住宅政策係長 堀内 勲
- 定住促進係長 堂本 祥子
- 主査 多田 健剛
- 主事 秋山 晴香
- 事務補助員(非) 植村あけみ
- 空き家対策専門員(非) 岡崎 年裕

[都市住宅課] ☎74-2364

- 課長 畑 幸一
- 公営住宅係長 余田 隆之
- 都市整備係長 向井 克仁
- 交通政策係長 加賀山 敦
- 主幹 中尾 雅史
- (同) 細見 明弘
- 主査 荒木満紀子
- 主事 片瀬 春菜
- (同) 石本 一貴
- (同) 門内 進
- 事務補助員(非) 村上 稔子
- (同) 廣岡 弥生
- (同) 有田 敬一

[施設建築課] ☎88-5025

- 課長 里 充
- 施設建築係長 村上 潤
- 営繕係長 西田 英毅
- 主査 中井 良太
- 技師 團野 真也
- (同) 井上 恵太
- 土木技術専門員(非) 山本 雅彦
- 事務補助員(非) 石原 華香

[下水道課] ☎74-0224

- 課長 近藤 利明
- 経営管理係長 西山 健吾
- 工務係長 和久 明一
- 施設管理係長 青木 一典
- 主幹 荻野佐和子
- (同) 山本 尚平
- (同) 山内 昭典
- 主査 矢持 竜児
- (同) 三原 英憲
- 主事 山下 将平
- (同) 柳瀬理香子
- 環境整備員 廣瀬 秀樹
- (同) 足立 真也
- (同) 藤原 厚志
- (同) 荻野 勉
- 環境整備員(非) 竹本 正義
- (同) 岸田 正徳

会計課 ☎82-1003

- 会計管理者 矢本 正巳
- 課長 髙見 貴子
- 出納係長 福田みさ代
- 審査係長 黒田 浩嗣
- 主幹 梅津 隆
- 主査 松本有崇佳
- 主事 片山 萌

議会事務局 ☎82-1472

- 議会事務局長 安田 英樹
- 課長兼議事調査係長 藤浦 均
- 庶務係長 柿原 範久
- 主幹 村上かおり
- 主査 畑井 大輔

行政委員会

[監査委員事務局] ☎82-0793

- 事務局長 亀井 昌一
- 監査係長 一色 郁雄
- 主幹 三浦まり子

[農業委員会事務局] ☎74-1504

- 事務局長 北山 浩三
- 農地・農政係長 足立 幸二
- 主幹 細谷 忠範
- 主幹 青木 明美
- 事務補助員(非) 中野紗矢香

消防本部 ☎72-2255

- 消防長 小森 康雅

[総務課]

- 次長兼総務課長 婦木 康彦
- 総務係長 三方 正明
- 主査 足立 沙織
- 主事 西井 希
- (同) 浦澤 百香
- (同) 井上 祥一

[予防課]

- 課長 梅垣 勝
- 副課長兼危険物保安係長 高階 勇
- 予防係長 村上 弘恭
- 主幹 粟野 真人
- 主査 小寺 翔
- 主事 垣崎 直哉

[消防課]

- 課長 方山 文生
- 消防係長 吉竹 淳
- 主幹 若林 克敏

[消防署]

- 署長 衣川 祥民
- 副署長 竹内 克彦
- 署長補佐兼防災係長 足立 和久
- 署長補佐兼警防第1係長 宮垣 浩
- 署長補佐兼警防第2係長 木上 郁夫
- 救急第1係長 門栗 学
- 救急第2係長 谷川 幸宣
- 救助第1係長 安達 直浩
- 救助第2係長 久下 正義
- 通信第1係長 野辺 周一
- 通信第2係長 梅谷 増男
- 山東救急係長 遠藤 良樹
- 山南消防係長 酒井 政征
- 主幹 森本 祐介
- (同) 近藤 誠一
- (同) 早瀬 尚徳
- (同) 山本 雅文
- (同) 釜口 敬文
- (同) 山本 貴弘
- (同) 田中 伸也
- (同) 服部 圭
- 主査 福田 昌弘
- (同) 飯谷 崇
- (同) 松本 和也
- (同) 高橋 哲
- (同) 金井 洋平
- (同) 畑田 有軌
- (同) 鈴木 康明
- (同) 服部 武矢
- (同) 進藤 充
- (同) 待場 知幸
- (同) 直田 傑
- (同) 大岡 亮太
- (同) 須原 佳英
- (同) 中西 悠
- (同) 石橋 智也
- (同) 植村 彰仁
- (同) 藤里 武司
- (同) 由良 昌義
- (同) 田中 雅之
- (同) 竹内 俊一
- (同) 余田 崇志
- (同) 森重 真也
- (同) 片桐 一樹
- (同) 細見 和範
- (同) 上野 享祐
- 主事 田中 佑樹
- (同) 北山林太郎
- (同) 河村 洋明
- (同) 池田 将志
- (同) 梅澤 太陽
- (同) 藤原 拓朗
- (同) 細田 隆光
- (同) 門内 渉
- (同) 鈴鹿 力也
- (同) 眞鍋 由
- (同) 足立 昂優
- (同) 滝本 健人
- (同) 山下 遼
- (同) 大槻 亮太
- (同) 後藤 恭平
- (同) 藤原 聖
- (同) 大村 謙介
- (同) 稲山 友弥
- (同) 堂本 夏斗
- (同) 大谷 政陽

水道部

- 部長 岡田 博之

[経営企画課] ☎72-0605

- 課長 井上 博生
- 企画調整係長 須原 貞彦
- 経営係長 荒木 敏明
- 主幹 黒﨑 友紀
- (同) 佐山 裕和
- (同) 久下 幸浩
- 主事 鶴身 友也
- (同) 竹内 遥佳

[工務課] ☎72-0605

- 課長 上畑 文彦
- 水道技術指導係長 足立 恭一
- 工務係長 村上 健
- 施設係長 藤本 和真
- 主幹 婦木 政義
- (同) 八尾 真充
- (同) 堂本 英明
- (同) 荻野 拓也
- 主査 百木 稔
- (同) 樋口 仁志
- (同) 池上 大樹
- (同) 谷垣 尚毅
- 技師 村山 直哉
- 主事 板倉 圭祐
- 事務補助員(非) 吉竹 和子

教育委員会事務局教育部

- 部長 細見 正敏
- 次長兼学校教育課長 西田 隆之

[教育総務課] ☎70-0810

- 課長 岡本 晃三
- 副課長兼庶務係長 荻野 昭久
- 企画調整係長 青木 浩文
- 主幹 荒木 美保
- 主事 平田 智子
- 事務補助員(非) 足立 直美

[学校教育課] ☎70-0811

- 副課長 足立 和宏
- 教職員係長 廣瀬 直司
- 指導係長 岸田 孝広
- 主幹 熊田智恵子
- 主査 平岡 英人
- 指導主事 西垣 雅文
- (同) 高見 俊成
- (同) 谷川 知美
- (同) 松尾小百合
- (同) 古川あゆみ
- 指導主事(非) 田野 悟
- (同) 奥野 隆之
- 指導補助員(非) 小松 真季
- (同) 藤田 美樹
- 教育相談員(非) 伏田 雅子
- (同) 徳田 俊広
- 事務補助員(非) 坂元 佳子

[学事課] ☎70-0880

- 課長 前川 孝之
- 学事係長 服部 昇
- 教育情報管理係長 十倉 康博
- 学校給食係長 中川 秀晴
- 主幹 酒井 麻世
- 主査 玉水 久美
- (同) 長井 朋彦
- 主事 松本 優子
- (同) 石田 祐太
- 事務補助員(非) 西田 順子
- (同) 大杉 里美
- (同) 堂本かよ子
- ICT支援員(非) 常岡 尚代

(柏原・氷上学校給食センター)

- 施設長(非) 足立 博
- 事務補助員(非) 浅井ひとみ

(青垣学校給食センター)

- 給食調理員 横田 寿子
- (同) 近藤 孝
- (同) 吉見 理香
- (同) 足立 充子
- (同) 北山眞理子
- (同) 古寺千恵子
- (同) 土田 紫乃
- (同) 橋本 紀子
- (同) 山本 貴子
- (同) 坂東 守
- (同) 木下 直美
- (同) 西田 祥子
- (同) 山内 素子
- 施設長(非) 大木 保弘

(春日学校給食センター)

- 施設長(非) 高見 克彦
- 事務補助員(非) 吉竹 信子

[こども園推進課] ☎70-0820

- 課長 上田 貴子
- 認定こども園係長 高見 智之
- 主幹 義積 祥明
- 主事 小玉 文奈

[子育て支援課] ☎70-0813

- 課長兼家庭児童相談室長兼児童館長 足立 勲
- 家庭児童相談係長 山本 昌彦
- 子育て支援係長 廣瀬 慎一
- 幼児教育保育係長 荻野 正臣
- 主幹 藤原 里美
- (同) 藤本 公洋
- (同) 岸本ちづる
- 主査 勢志美代子
- (同) 細見明日香
- (同) 中田 絵理
- (同) 野村 尚司
- (同) 辻 明奈
- 主事 足立 大希
- (同) 服部 幸来
- 事務補助員(非) 西脇 治代
- 家庭児童相談員(非) 佐野 輝美
- (同) 山口 敏夫

(柏原保育所)

- 保育所長 臼井眞奈実
- 主任保育士 中尻 香
- (同) 吉住 美代
- (同) 片岡めぐみ
- 保育士 吉岡めぐみ
- (同) 樋口めぐみ
- (同) 壇 裕美
- (同) 井上なつみ
- (同) 足立 葵
- (同) 関 浩美
- (同) 山浦美栄子
- (同) 酒井亜矢子
- (同) 曽我部真奈美
- (同) 難波 美和
- (同) 吉良めぐみ
- (同) 山本 麻妃
- (同) 畑田 亜美
- (同) 椎葉 紗姫
- (同) 亀井美由紀
- (同) 細田 映美
- (同) 澤野 優菜
- 給食調理員 大森さつき
- 事務補助員(非) 三井 朱実
- 給食調理員(非) 竹岡由美子
- (同) 飯谷富美子
- (同) 瀬川三千代
- 保育士(非) 徳田 純子
- (同) 土元 律子
- バス運転員(非) 衣笠 正悟

(柏原西保育所)

- 保育所長 森田 礼子
- 主任保育士 辻本 明美
- 保育士 岡本加奈子
- 保育士 濵田 佳奈
- (同) 垣内 美沙
- (同) 高橋さやか
- (同) 前阪 智子
- (同) 増田ルミ子
- (同) 石田 早桐
- (同) 門前 祐子
- (同) 畑中あすか
- (同) 西田 早希
- (同) 足立 智美
- 給食調理員 永井あけみ
- 事務補助員(非) 岩本 厚子
- 給食調理員(非) 垣内 亜積
- 給食調理員(非) 田上 葉子
- バス運転員(非) 中島 光広
- 保育士(非) 齋藤美和子
- (同) 堂本 悦子
- (同) 山下さおり
- (同) 大黒 理加
- (同) 木村由美子

(柏原子育て学習センター)

- 子育て指導員(非) 磯尾 直子

市政フラッシュ

高齢者・障がい者の 外出を支援します

◇おでかけサポート事業（福祉送迎サービス事業）

■送迎範囲 / 市内一円
■送迎内容 / 医療機関への通院、買物など生活に必要な外出
■登録対象者 / 住民票があり、（ア）（イ）のいずれかに該当で①から④のすべてに該当する方
（ア）介護保険要介護認定が要介護３以上の方
（イ）18 歳以上の方で身体障害者手帳（１級１種～４級１種）、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方
①今年度「福祉タクシー券 (バスカード)」の交付を受けていない方
② 本人の市民税が非課税の方
③ 自動車運転免許証をお持ちでない方
④ 施設に入所中、病院に入院中でない方

問障がい福祉課（春日庁舎内）☎ 74 - 0222

◇高齢者外出支援事業

■対象 / 住民票があり居住している 70 歳以上で、①から④のすべてに当てはまる方。①自動車運転免許証を未所持か自動車の運転をしない②特別養護老人ホームなどの施設に入所中、病院に入院中でない③市民税非課税世帯または市民税課税世帯で、本人が市民税非課税で、課税年金収入額と所得金額の合計額が 80 万円以下④おでかけサポート事業に登録していない方
■助成内容 / ①タクシー券かバスカード
Ａ：要介護・要支援の認定者など…タクシー券１枚 620 円券を 24 枚分またはバスカードを年額 16,360 円
Ｂ：認定のない方…タクシー券１枚 300 円券を年間 24 枚分またはバスカードを 7,920 円

問介護保険課（春日庁舎内）☎ 74 - 0368

高齢者の通いの場 元気アップ広場開始

住み慣れた地域でいきいきと暮らせるよう、4 月から社会福祉法人が施設内のスペースを開放し、高齢者が主体的に活動する通いの場『元気アップ広場』を開始します。
市内在住の 65 歳以上を対象に、毎週１回を目安に、いきいき百歳体操、趣味活動などを行い、参加者同士で楽しい時間を過ごします。

■開催場所

地域	場所	問合せ先
氷上	養護老人ホーム青葉荘	82-0040
青垣	もくせい通所介護事業所	87-1170
柏原	特別養護老人ホーム柏原けやき苑	73-1185
山南	特別養護老人ホームおがわの里	70-0020
	養護老人ホーム五輪荘	77-0766
春日	特別養護老人ホームおかの花	74-1700

問介護保険課（春日庁舎内）
☎ 74 - 0368

新たに開所！ 南部地域包括支援センター

４月１日から、柏原・山南地域を担当する南部地域包括支援センターを開所しました。業務委託先は、社会医療法人社団正峰会です。
地域包括支援センターでは、所属の主任ケアマネジャー・保健師・社会福祉士が連携し、関係機関とも協力しながら問題を解決します。高齢者や介護が必要な人に関わる不安や疑問について、気軽にご相談ください。

■ところ / 山南福祉センター
山南町野坂 176 番地☎ 78 - 9123

問介護保険課（春日庁舎内）
☎ 74 - 0368

（同） 西垣 智子
（氷上子育て学習センター）
子育て指導員（非） 荻野 智美
（同） 後藤 聡子
（青垣子育て学習センター）
子育て指導員（非） 田村 智子
（同） 松本 昭子
（春日子育て学習センター）
子育て指導員（非） 小南 和代
（同） 杉浦 美幸
（山南子育て学習センター）
子育て指導員（非） 清水てるみ
（同） 安田 理恵
（市島子育て学習センター）
子育て指導員（非） 一色 純子
（同） 青木 博子
（こうがやま児童館）
児童厚生員（非） 酒井ひとみ
（同） 上月 隆子
（中央アフタースクール）
放課後児童指導員（非） 河津喜美子
（同） 足立 由美
（同） 竹内 絹代
（同） 足立 昌子
（同） 近藤 豊
（同） 廣瀬まり子
（同） 西田 尚子
（しろやまアフタースクール）
放課後児童指導員（非） 塩見 陽子
（同） 中川八千代
（同） 清水 静香
（同） 谷口 徳子
（同） 瀬川 正信
（同） 稲継 恭子
（同） 篠崎 順子
（同） 清水 恭子
（同） 土田 崇人
（同） 和田 哲平
（同） 片浦 明美
（西アフタースクール）
放課後児童指導員（非） 下野 妙子
（同） 河津 尚美
（同） 平野 奈実
（同） 畑田 広美
（同） 中尾 節子
（北アフタースクール）
放課後児童指導員（非） 林 恵子
（同） 太田 恵美
（同） 山口 珠妃
（同） 中谷 礼子
（同） 山本 征子
（南アフタースクール）
放課後児童指導員（非） 海北 恵子

（同） 大垣みどり
（同） 只 美岐
（同） 中筋 裕子
（同） 荒木 大輔
（黒井アフタースクール）
放課後児童指導員（非） 山崎美由紀
（同） 里 くみ子
（同） 秋山 恵子
（同） 酒井 和子
（同） 杉山 高代
（春日部アフタースクール）
放課後児童指導員（非） 田口 和美
（同） 足立須賀子
（船城アフタースクール）
放課後児童指導員（非） 荻野 ますみ
（同） 細谷 照美
（同） 山口小百合
（同） 工藤 尋
（進修アフタースクール）
放課後児童指導員（非） 安田真理子
（同） 豊嶋こずゑ
（同） 中西美紀子
（同） 船越 祥子
（大路アフタースクール）
放課後児童指導員（非） 小田 志帆
（同） 婦木 道子
（同） 溝畑亜里紗
（上久下アフタースクール）
放課後児童指導員（非） 村上 文子
（同） 西垣 昌代
（久下アフタースクール）
放課後児童指導員（非） 池田美津子
（同） 大地 和代
（同） 藤林ふみよ
（同） 前川とみ子
（小川アフタースクール）
放課後児童指導員（非） 林 恵美
（同） 三﨑 明美
（同） 芥川 啓子
（同） 吉田 和也
（和田アフタースクール）
放課後児童指導員（非） 西田百合子
（同） 中井 裕子
（同） 徳田 美佳
（同） 長澤 宏美
（同） 吉田 律子
（同） 田中 千晶
［文化財課］☎70-0819
課長兼植野記念美術館副館長兼中央図書館副館長兼歴史民俗資料館長 谷口 正一
文化財係長 山内 邦彦

主幹 下山 文隆
（同） 徳原由紀子
主事 西岡 真理
事務補助員（非） 村上 章子
（柏原歴史民俗資料館・田ステ女記念館）
事務補助員・施設管理員（非） 三村千鶴子
［植野記念美術館］☎82-5945
美術館長（特） 山中 直喜
植野記念美術館係長 徳原多喜雄
主幹 國井 和哉
主事 髙見 利華
事務補助員（非） 中尾 陽子
（同） 亀井さわ子
（同） 兼古 茜
［中央図書館］☎82-7100
図書館長（特） 大森 友子
図書館係長 大西 英幸
主幹 上野 正人
主査 嶋﨑 美紀
事務補助員（非） 兼古 佐恵
（同） 余田みのり
（柏原図書館）
事務補助員（非） 衣川砂智子
（同） 山本 絵美
（青垣図書館）
事務補助員（非） 足立 容子
（同） 近藤 広子
（春日図書館）
事務補助員（非） 荻野八千代
（同） 久松 範子
（山南図書館）
事務補助員（非） 松本 和美
（同） 永井 律子
（市島図書館）
事務補助員（非） 稲畑寿美代
（同） 桑畑由美子
［教育機関］
（崇広幼稚園）
主任教諭 神崎紀代美
（同） 田畑奈美子
（同） 根木 理恵
教諭 東野 倫子
介助員（非） 廣瀬 妙子
（同） 村上 千恵
（同） 大槻 紫織
預かり保育指導員（非） 田村由美子
（同） 山内しのぶ
（同） 塩見 静子
（同） 橋本 則子
（同） 横川 成美

（同） 美濃谷紀世子
（新井幼稚園）
主任教諭 森口 智子
教諭 吉見麻美子
介助員（非） 勝田 眞子
預かり保育指導員（非） 井上 友子
（同） 河野由美子
（東幼稚園）
主任教諭 上田 恭子
（同） 大木 美晴
教諭 松田 知巳
介助員（非） 板谷 尚美
預かり保育指導員（非） 谷口 洋子
（同） 山名ひとみ
（同） 苗山 智子
（同） 塩見 文子
（南幼稚園）
主任教諭 足立 律子
（同） 福井 敦美
預かり保育指導員（非） 前川ゆかり
（同） 前田 祐子
（崇広小学校）
事務補助員（非） 谷田真智子
介助員（非） 東 さとみ
（同） 藤澤 圭太
特別支援教育支援員（非） 足立 智美
（新井小学校）
特別支援教育支援員（非） 木村かおり
（中央小学校）
特別支援教育支援員（非） 後藤 弘美
（東小学校）
介助員（非） 村上 照美
特別支援教育支援員（非） 山内 美保
（西小学校）
特別支援教育支援員（非） 宮崎 美香
（南小学校）
特別支援教育支援員（非） 西田 千尋
（北小学校）
看護介助員（非） 髙松 良子
特別支援教育支援員（非） 山下 沙織
（青垣小学校）
校務員 足立恵理子
特別支援教育支援員（非） 足立 美鈴
（同） 細見 温子
（黒井小学校）
介助員（非） 長岡 早苗
特別支援教育支援員（非） 高見 健太
（春日部小学校）
介助員（非） 藤原 明美
特別支援教育支援員（非） 荻野 千晶
（大路小学校）
特別支援教育支援員（非） 山本 麻子
（進修小学校）

介助員（非） 早崎 奈美
特別支援教育支援員（非） 後藤真由美
（船城小学校）
介助員（非） 荒木 智子
（上久下小学校）
施設管理員（非） 梅田みすず
（久下小学校）
施設管理員（非） 板野 信子
（小川小学校）
特別支援教育支援員（非） 小山 夏奈
（和田小学校）
特別支援教育支援員（非） 藤井 裕子
（竹田小学校）
施設管理員（非） 大槻真由美
特別支援教育支援員（非） 吉田真由美
（前山小学校）
介助員（非） 能口 佳奈
（吉見小学校）
介助員（非） 小川由美子
特別支援教育支援員（非） 吉見多恵子
（鴨庄小学校）
施設管理員（非） 津路多津美
特別支援教育支援員（非） 石田美知子
（三輪小学校）
施設管理員（非） 田中 陽子
特別支援教育支援員（非） 田口伊津子
（柏原中学校）
施設管理員（非） 三原 鈴子
特別支援教育支援員（非） 渡邊 智子
（氷上中学校）
介助員（非） 蘆田由美子
特別支援教育支援員（非） 高藤 賢定
（青垣中学校）
特別支援教育支援員（非） 片芝 幸代
（春日中学校）
施設管理員（非） 山内 和代
特別支援教育支援員（非） 塩田真由美
（山南中学校）
施設管理員（非） 前川志津子
（和田中学校）
特別支援教育支援員（非） 今中まゆみ
（市島中学校）
介助員（非） 井根るみ子
特別支援教育支援員（非） 正呂地唱子

派遣
［兵庫県（丹波県民局）］
技師 荻野 善崇
［氷上多可衛生事務組合］
事務局長 高見 智幸
係長 井口 幸一
環境整備員 秋山 芳彦

（同） 藤本 幸久
（同） 村上 和広
（同） 石塚 和也
（同） 吉川 和孝

平成29年3月31日付退職者
小田 繁雄（教育長）
細見 滋樹（公営企業管理者）
余田 一幸（復興推進部長）
足立 博（企画総務部長）
芦田 正吾（産業経済部長）
臼井 修一（氷上支所長）
細見 勝（農林整備課長）
渕上 泰博（税務課市民税係長）
谷﨑 眞吾（農林整備課農林土木係長）
山本 雅彦（施設建築課営繕係長）
塩見 文子（子育て支援課家庭児童相談係長）
寺内 定子（柏原保育所長）
岸本 良子（柏原西保育所長）
上野 直子（青垣支所）
山下 朋幸（山南支所）
植村 あけみ（市民環境課）
森口 加代子（柏原西保育所）
竹田 智史（山南支所）
西澤 英典（住まいづくり課）
岸田 正徳（下水道課）

お知らせ

石生駅・市島駅の券売窓口営業は年中無休

4月から石生駅・市島駅の券売窓口は、「年中無休」になっています。営業時間は、両駅とも午前7時から午後4時20分までです。市内の駅で定期券や切符を購入して、JR福知山線に乗りましょう。窓口の閉鎖時間中や、窓口がない駅では、自動券売機をご利用ください。

問都市住宅課（春日庁舎内）☎74-2364

平成29年度も臨時福祉給付金を支給します

平成26年4月の消費税率引上げに関する給付金です。

■給付金／対象者1人につき15，000円

■対象者／平成28年1月1日時点で市に住民登録があり、平成28年度分の市民税均等割が非課税の方。※生活保護受給者、市民税課税者の扶養の方などは対象外

■申請方法／4月下旬に対象者に申請書を郵送します。申請書に必要事項を記入し、社会福祉課・各支所に提出するか、同封の返信用封筒で送付ください。申請書に運転免許証などの本人確認書類や通帳写しなどの振込口座確認書類の添付が必要な場合があります。同封の記入例をよくご確認ください。

■申請期限／10月24日（火）申請期限を過ぎると辞退したものとみなされます。

申問社会福祉課（春日庁舎内）☎88-5027

選挙管理委員会委員の就任について

平成29年1月26日の任期満了に伴い、新たな選挙管理委員会委員が就任しました。

■委員長／金川 方子

■委員長職務代理者／青木 知也

■委員／青木 正文、井根 廣美

■任期／平成29年1月27日から平成33年1月26日まで

問選挙管理委員会（総務課内）☎82-1002

身体障害者移動相談

■とき／6月30日（金）午前9時30分～正午

■ところ／氷上住民センター

■相談内容／補装具（義肢・装具・車いす）費支給に関する判定および適合判定、補装具装用指導。補装具等に関する相談

■対象／肢体不自由により、身体障害者手帳の交付を受けている方

■申込締切／6月16日（金）

申問障がい福祉課（春日庁舎内）☎74-0222

日赤社資に総額7，644，929円

平成28年度の日本赤十字社社資募集活動へ協力いただきありがとうございました。市民の皆様のご協力により、7，644，929円を日赤県本部へ納付しました。災害救護や日赤事業の重要な活動資金として役立てられます。今後とも温かいご支援をお願いします。

問社会福祉課（春日庁舎内）☎74-1130

募集

まごころ市長室開催

市長が直接市政に関する意見をお聴きします。公序良俗に反するもの、営利行動に関わるもの、特定の個人の利益・権利に関わるもの、個人に対する中傷を除きます。氏名・内容はホームページなどで公表します。

■とき／5月29日（月）午後1時～ 1人30分

■ところ／市役所応接室

■対象／市内在住・在勤・在学の方

■定員／6人※先着順

■申込方法／市役所・各支所に備え付けの申込用紙を提出してください。

■申込期間／5月1日（月）～10日（水）午後5時

申問総合政策課（氷上庁舎内）☎82-0916

丹波市男女共同参画推進事業助成団体募集

市内開催の男女共同参画推進に関する研修会・話し合いなどの学習事業、啓発事業を行う団体に対し、補助金を交付します。

■対象団体／①自治協議会②自治会③男女共同参画推進に関する学習活動、啓発活動を行う5人以上で構成する市民団体

■対象事業／市内開催の男女共同参画を推進する①研修会・話し合いなどの学習事業②啓発事業

例：女性の自治会参画についてのアンケート調査や意見交換会、男性の料理教室など

■対象経費／講師謝金、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、使用料及び賃借料

※食糧費、備品は対象外

■補助金額／対象経費の合計額。上限は年間1団体あたり3万円

■申請方法／所定の申請書を提出してください。人権啓発センターに備え付け、または市のホームページに掲載しています。後日実績報告などが必要です。

申問人権啓発センター（氷上住民センター内）☎82-0242

丹波市少年少女水泳記録会の参加者募集

水泳をしている、水泳に興味のある小・中学生を対象に水泳記録会を開催します。

■とき／5月21日（日）午前10時 受付：午前8時30分

■ところ／青垣温水プール

■対象／市内小・中学生

■申込方法／各支所および住民センター窓口に備え付けの参加申込書に記入して、提出してください。

■申込期限／5月10日（水）

申問山南支所（山南庁舎内）☎77-0240

手話奉仕員養成講座基礎課程受講生募集

入門課程修了者を対象に基礎課程の講座を開催します。

◇共通事項

■定員／40人

■費用／テキスト代

■申込締切／5月20日（土）

◇昼の部

■とき／6月9日（金）～10月27日（金）の毎週金曜日午前9時30分～11時30分

■ところ／氷上住民センター

■申込先／障がい福祉課

◇夜の部

■とき／6月6日（火）～10月24日（火）の毎週火曜日午後7時30分～9時30分

■ところ／氷上健康福祉センター

■申込先／丹波市社会福祉協議会

申問障がい福祉課（春日庁舎内）☎74-0222・丹波市社会福祉協議会☎82-4613

緑化資材の提供事業助成団体募集（市）

■助成内容／花苗や肥料のほか、緑化活動に必要な資材の現物支給※上限は1団体につき年間12，000円相当分

■対象／花壇づくりなどを行っている、自治会・老人会・NPOなどの緑化活動グループ

■申込期限／先着順で申請の総額が予算に達するまで受け付けます。

申問都市住宅課（春日庁舎内）☎74-2364

緑化資材の提供事業助成団体一次募集（県）

■助成内容／苗木・花苗・肥料の現物支給※1団体年間1，000ポイントまで

■対象／花壇づくりなどを行っている自治会・老人会・NPOなどの緑化活動グループ

■申込期限／4月28日（金）

申問丹波土木事務所まちづくり建築課☎73-3862

都市住宅課（春日庁舎内）☎74-2364

県民まちなみ緑化事業助成団体募集

■助成内容／校園庭・広場・駐車場などで樹木の植栽や芝生化に必要な緑化資材・施工費の補助

■対象／自治会・老人会などの住民団体や緑化を目的として活動する団体など

■申込期限／11月30日（木）

申問丹波土木事務所まちづくり建築課☎73-3862

都市住宅課（春日庁舎内）☎74-2364

美と鑑賞の憩いの場

美術館通信

3月25日（土）～5月21日（日）

安野光雅展 ―旅と空想の画家―

安野光雅は、「ふしぎなえ」で絵本界にデビュー以来、淡い色調と細やかな描写が印象的な作品を発表し続けています。絵本と旅のスケッチを中心とした、作品を紹介します。

3階では「旅の風景」をテーマに、ヨーロッパの風景とエッセイを併せて展示。展示室では司馬遼太郎の名作「街道をゆく」の挿画を紹介。4階では、「絵本の世界」をテーマに、絵本原画「ふしぎな たね」などと、月刊誌「しぜんのくに」の表紙絵原画と本展用に安野氏が書下ろしたエッセイを展示しています。

©空想工房
安野光雅美術館提供

「おおきな ものの すきな おうさま」

◆臨時休館のお知らせ

5月22日（月）～7月7日（金）は館内整理・展示入れ替えのため、臨時休館します。

問植野記念美術館 ☎82-5945

氷上町西中615-4●開館時間／午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）●休館日／月曜（祝日の場合は翌平日）●観覧料／800円ほか（ココロンカード利用可、20人以上団体割引）

5月の子育て関連情報

図書館

近隣市町図書館の利用について

4月1日から、市民の方は、西脇市・福知山市に加え、篠山市・多可町の図書館でも本を借りることができるようになりました。それぞれの図書館で利用者登録の手続きが必要です。※他市町の図書館で借りた本は、市内の図書館に返却できません。

おはなし会

幼＝幼児　小＝小学生　小低・高＝小学校低学年・高学年

中央図書館☎82-7100
9日（火）午前10時30分　幼▼13日（土）午前10時30分　幼▼20日（土）午前10時30分　小▼27日（土）午前10時30分　幼

柏原図書館☎72-0313
20日（土）午前10時30分　幼～小低※柏原住民センター2階和室

青垣図書館☎87-1111
13日（土）午前11時　幼～小低

春日図書館☎74-1611
20日（土）午前10時30分幼～小低※春日住民センター2階視聴覚室

山南図書館☎77-0336
13日（土）午前10時30分幼～小低▼19日（金）午前10時30分　幼▼27日（土）午前10時30分　幼～小低
※山南住民センター2階和室

市島図書館☎85-2733
20日（土）午前11時　幼▼27日（土）午前11時　幼～小低

子育て学習センター

子育て指導員が相談・電話相談に応じます。

♪柏原子育て学習センター☎72-4747
講座▽26日（金）「前向き子育て講演会パートⅡ」午前10時～11時30分
相談▽9日（火）～12日（金）子育て指導員相談：ゆめわあくなんでも相談ウィーク午前10時～11時30分

♪氷上子育て学習センター☎82-1001（代）
講座▽25日（木）探検！発見！水分れ公園　午前10時～11時30分※水分れ公園
相談▽18日（木）子育て指導員相談：にっこりママひろば　何でも相談　午前10時～11時30分・午後2時～3時30分

♪青垣子育て学習センター☎87-1919
※会場は青垣住民センター
講座▽16日（火）歯磨き教室　午前10時～11時30分
相談▽19日（金）保健・栄養相談：ママ相談会　午前9時30分～11時30分▼30日（火）子育て指導員相談：なんでも相談日　午前10時～午後3時30分

♪春日子育て学習センター☎74-3040
講座▽19日（金）ベビーマッサージ　午前10時～11時30分
相談▽17日（水）主任児童委員相談：子育て相談　午前10時～11時30分

♪山南子育て学習センター☎77-3160
講座▽11日（木）ひよこクラスひよこデビュー「はじめましてよろしくね」午前10時～11時30分※ちーたんルーム

♪市島子育て学習センター☎85-3030（代）
講座▽26日（金）わかば教室親子あそび「動くこどもの館号」午前10時～11時30分

児童館

♪こうがやま児童館☎82-8620
20日（土）英語で遊ぼう　午前9時30分　小学生

5月の体験教室

丹波市クリーンセンター☎78-9999

リサイクル体験教室

■対象／市内在住の小学生以上の方※小学生は保護者同伴
■定員／各10人（先着順）申込者が3人以上の場合に開催。※ガラスフュージングのみ定員4人。

○サンドブラスト
■とき／10日（水）午後1時～
■参加費／300円
■持ち物／透明なガラス製品、好きなシルエットの図案

○ガラスフュージング
■とき／17日（水）午後1時～
■参加費／500円

○紙すき
■とき／24日（水）午後1時～
■持ち物／牛乳パック1箱

エコクッキング教室

素材をまるごと生かした、環境にやさしいエコクッキング教室を開催します。
■とき／5月23日（火）午前10時～午後0時30分
■メニュー／新玉ねぎの巻き寿司・スナップえんどうのサラダコロッケ・柿の葉の和風汁など
■講師／元神戸学院女子短期大学非常勤講師　村上貴美子さん
■定員／36人※先着順で定員になり次第受付終了
■参加費／500円
■申込締切／5月16日（火）
■持ち物／エプロン・三角巾・ふきん2枚

青垣いきものふれあいの里☎88-0888（F）88-0887

野山の植物展

野山の草花を展示しています。
■とき／6月11日（日）まで

野鳥観察会

初夏の野鳥を観察します。
■とき／5月13日（土）午前9時～11時30分
■ところ／神池寺周辺　集合：午前9時　市島支所
■持ち物／双眼鏡、雨具
※事前申込必要

丹波布伝承館☎80-5100（F）80-5101

織り体験

本格的な高機を使い、草木染の糸で約15cm角の花瓶敷きを織る体験をします。
■とき／開館日の午前10時～午後3時※事前申込必要
■対象／小学校高学年以上
■参加費／800円

TAMBA 地域づくり大学開校

問市民活動課（氷上住民センター内）☎82-0409

地域や各種団体を牽引するリーダーとして実践力を養い、活躍できる人材を育成するためにTAMBA 地域づくり大学を開校します。
多彩な講師陣にあなたの疑問をぶつけましょう。

■選択コース
①オープンキャンパス：半農半X、キャリア教育・オープンデータ、自治のパワーなど
②野遊びリーダー塾：丹波の自然を舞台に子ども達を育てよう！
③空き家まちづくり学：空き家活用のノウハウから実践まで。ピンチをチャンスに！
④地域資源のデザイン学：自分たちが暮らす地域をデザインする力をつける！
⑤ふるさとの魅力発見学：現地実習を交えた「ふるさと」の魅力を発見する！
⑥女性の生き方デザインを考える講座：地元の食材を使った、丹波の伝統食を学ぶ！
⑦プロジェクトマネージメント講座：課題意識やチャレンジしたいことを、豊富な講師陣のサポートの下、具体的なプロジェクトを立ち上げよう！
■対象 / 高校生以上
■受講料 / 各コース 1,000 円
■申込方法 / 各住民センターに備え付け、または市のホームページに掲載するチラシ・申請書をご覧ください。

退職・扶養から外れた方へ 国民年金の届出はお済みですか

問国保・医療課（氷上保健センター内）☎82-6690

日本に住む 20 歳以上 60 歳未満の人は全員国民年金制度に加入しなければなりません。60 歳未満の厚生年金・共済組合加入者で退職した方、配偶者の扶養からはずれた方は、国民年金の手続きが必要です。必ず市役所・各支所へ届出をしてください。なお、配偶者の扶養に入ったとき、厚生年金に加入したときは、市役所での手続きは不要です。29 年度の国民年金保険料は、1 カ月 16,490 円です。
同時に保険料免除の申請をする場合は、退職した方の離職票、退職辞令などの写しをお持ちください。

届出が必要なとき	持参するもの
20 歳になったとき	印鑑
退職したとき（厚生年金や共済年金加入者の場合）	印鑑、年金手帳 ・厚生年金：厚生年金資格喪失証明書または離職票 ・共済年金：共済組合資格喪失証明書
配偶者に扶養されていたが、配偶者が厚生年金、共済年金を喪失したとき	

●次回の出張年金相談日時（完全予約制）
6月7日（水）氷上保健センター
定員：20 人
予約期間：5月 31 日（水）まで
予約先：西宮年金事務所☎ 0798-33-2944

5月の相談

氷住＝氷上住民センター、柏住＝柏原住民センター、山住＝山南住民センター、青住＝青垣住民センター、市農＝市島農村環境改善センター、春住＝春日住民センター、氷保＝氷上保健センター、氷＝市役所　春＝春日庁舎、柏支＝柏原支所、市支＝市島支所、丹健＝丹波健康福祉事務所

種別	相談名		日・曜日	時間	場所	問い合わせ先
消費	消費生活相談		月・火・木・金（祝日を除く）	午前８時30分～午後５時15分	消費生活センター（くらしの安全課内）	丹波市消費生活センター ☎82‐0996 消費者ホットライン※土日 ☎0570‐064‐370
行政	行政相談		２日（山住）、８日（氷）、11日（青住）、17日（柏住）18日（市農）、19日（春住） 時間/午後１時30分～３時30分			総務課 ☎82‐1002
人権	特設人権相談所		８日（山住）、15日（市農）、18日（氷住） 時間/午後１時30分～４時			柏原人権擁護委員協議会 ☎72‐0176
	常設相談所		水（祝日除く）	午前９時～午後４時	神戸地方法務局柏原支局	柏原人権擁護委員協議会 ☎72‐0176
	総合生活相談（隣保館相談）	電話	平日	午前９時～午後５時	来館相談も可能	氷上文化センター ☎82‐1064 七日市会館☎74‐2310 ※電話相談は氷上文化センターのみ
		出張	８日（山住）、15日（市農） 時間/午後１時30分～４時			
法律	行政書士による無料相談会		６日	午後１時30分～４時	柏住	県行政書士会摂丹支部（荒木） ☎72‐4696
	無料登記法律相談		18日	午前９時～11時30分	柏住	吉竹登記測量事務所☎72‐4388 ※共催　県司法書士会たんば支部・県土地家屋調査士会但馬支部
安全	市民生活の安全・安心確保のための指導相談		月・火・木・金	午前９時～午後５時	氷	総務課☎82‐1002
			月・火・水・金		春	春日支所☎74‐0221
福祉	認知症介護者相談日		12日	午前10時～正午	春・１階相談室２	介護保険課☎74‐0368
	高齢者権利擁護相談日		11日	午前10時～正午	春・１階相談室２	介護保険課☎74‐0368
	高齢者こころの医療相談日～もの忘れ相談～		23日	午後２時～４時	春・１階相談室２	介護保険課☎74‐0368
	知的障がい者相談		10日※前日正午までに要予約	午後１時30分～３時	春・１階相談室２	障がい福祉課☎74‐0222
	こころの健康相談（障がい福祉）		25日※前日正午までに要予約	午後１時30分～３時	春・１階相談室２	障がい福祉課☎74‐0222
	身体障がい者相談		９日午後１時30分～３時　ハートフルかすが 19日午後１時30分～３時　青垣住民センター			障がい福祉課☎74‐0222
健康	健康・栄養相談		１日（柏支）、12日（氷保）、15日（市支）、19日（青住）、22日（春住）、29日（山住）※「減塩相談」同時開催 受付時間/午前９時30分～11時（予約優先）			健康課☎82‐4567
医療	丹波市夜間健康相談ホットライン		年中無休 午後７時～午前０時		電話相談	☎0120‐737‐180 問地域医療課☎82‐4611
	小児救急医療相談		年中無休　午後５時30分～翌午前８時／土日祝年末年始　午前８時～翌午前８時		電話相談	☎72‐4396 問地域医療課☎82‐4611
	夜間おくすり相談		平日の午後９時～11時		電話相談	☎080‐1432‐8132（丹波市薬剤師会） 問地域医療課☎82‐4611

「ゴールデンウィーク」の歯科救急・薬局当番医（敬称略）

種　別	4/29（土）	4/30（日）	5/3（水）	5/4（木）	5/5（金）
歯科救急診療 診療時間 9:00～正午 ※来院前にお電話を	かかりつけ医にご相談ください	かかりつけ医にご相談ください	大森デンタルクリニック（氷上町石生）☎80‐2000	きよゆきデンタルクリニック（青垣町市原）☎87‐0128	あせい歯科（氷上町市辺）☎82‐8281
休日対応薬局	かいばら調剤薬局（柏原町柏原）☎72‐5550		フラワー薬局（柏原町柏原）☎73‐1193		

こんにちは！スポーツ推進委員です

巻き肩に要注意

両肩が耳の位置よりも前に出て、肩関節が体の内側に向いている状態を巻き肩といいます。猫背、肩こりの原因になります。また、呼吸が浅くなり、不安感情が増すなど、ストレスを抱えやすくなります。巻き肩を解消しましょう。

■解消法１／①右手で左頬にふれ、顔を軽く右上に向かせる。②左腕は手のひらを外に向け垂らす。③鼻でゆっくり呼吸をし、左腕を30秒ぷらぷらする。（左右交代３セット）

■解消法２／①背筋を伸ばし、腕を組んで息を吐く。②ボールがふくらむように手を広げながら息を吸う。③腕を組んだ状態に戻しながら息を吐く。（３セット）

問文化・スポーツ課（春日文化ホール内）☎88‐5057

消費生活ニュース

「必ず儲かる」とうたう情報商材に注意

情報商材とは「○○円の収入が得られる方法」「投資やビジネスなどで必ず儲かる方法」などの一般にあまり知られていない情報を、消費者に提供するものです。

購入するまで内容がわからないのが特徴です。そのため「投資やビジネスで確実に儲かるという広告を見て購入し、情報通りに作業をしたのに収入にならない」などの実際の効果に関するトラブルが多く寄せられています。

情報商材の広告は、実現困難なことがうたわれている場合があります。購入する際は、注意して慎重に検討しましょう。

問丹波市消費生活センター（くらしの安全課内）☎82‐0996

じんけんのとびら

暮らしやすい社会へ

私たちが、日常生活を送る中で、暮らしにくいと感じることはたくさんあります。特に障がいのある人は、障がいの特性によって暮らしにくいと感じる部分が大きく異なります。

暮らしにくさのほとんどは、周囲にいる人の心遣いや、工夫、手助けで取り除くことができます。そのためには、障がいや障がいのある人を理解しようとすることが大切です。

相手のことを思い、それぞれの立場で出来ることを考え、行動しましょう。障がいのある人もない人も、共に学び、働き、地域で活動することが当たり前にできる「暮らしやすい社会」を目指しましょう。

問人権啓発センター（氷上住民センター内）☎82‐0242

「丹波市平日夜間応急診療室」と「休日応急診療所」５月の当番医（敬称略）

丹波市平日夜間応急診療室〔柏原日赤〕
診療時間/午後８時～10時
※来院前に☎72‐0555へ電話してください。
※平日昼間はかかりつけ医で受診して下さい。

休日応急診療所
診療時間/午前９時～正午 午後１時～５時
※来院前に☎72‐2480へ電話してください。

月	火	水	木	金	土	日
1 田中庸生（外　科）	2 上田明徳（外　科）	3 ㊡ 柳浦敬子（整形外科）	4 ㊡ 安井不二男（心療内科）	5 ㊡ 上田明徳（外　科）	6	7 ㊡ 柏原日赤医師（内　科）
8 三浦博幸（内　科）	9 久保田孝則（内　科）	10 中川泰洋（内　科）	11 柏原日赤医師	12 宮崎直之（外　科）	13	14 ㊡ 平島　顕（整形外科）
15 田中　潔（内　科）	16 上山知己（内　科）	17 岩崎良一（外　科）	18 柏原日赤医師	19 里　博文（皮膚科）	20	21 ㊡ 芦田　孔（内　科）
22 中澤　敏（内　科）	23 細見成一（婦人科）	24 平島　顕（整形外科）	25 柏原日赤医師	26 赤松義樹（内　科）	27	28 ㊡ 長澤　進（内　科）
29 田中庸生（外　科）	30 久保田孝則（内　科）	31 中川泰洋（内　科）				

※当番医は変更になることがあります。診察は応急的なものです。症状が悪くなる場合などは、後日かかりつけ医を受診しましょう。医療機関のお問い合わせは消防本部（☎72‐2255）まで。

網かけの㊡印は休日診療所で受診してください。

健康生活 healthy life

問健康課（氷上保健センター内）☎82 - 4567

丹波市集団健診が始まります

5月9日～6月15日の期間、市内6カ所で丹波市集団健診（丹波市国保特定健診・各種がん検診・骨粗しょう症検診・肝炎ウイルス検査など）を実施します。

申し込みをされた方には、健診日の約3週間前に受診票が届きます。完全予約制ですので、健診日時を確認してお越しください。健診の際は、受診票と健康保険証を持参ください。健診日時に都合がつかない場合は、どなたでも受付できる日時を設けていますのでご利用ください。事前申込みは不要です。

医療機関で丹波市国保特定健診、がんセット検診および婦人科（乳がん・子宮頸がん）検診をお申し込みの方は、5月中旬に受診票などの案内書類が届きます。指定の医療機関を予約し、受診してください。

健診申込みをされていない方は、健康課まで相談ください。

平成29年度HIV・肝炎・梅毒検査実施

丹波健康福祉事務所ではHIV、B型・C型肝炎、梅毒の検査を実施しています。

HIVとは、エイズ（後天性免疫不全症候群）の原因となるウィルスです。B型・C型肝炎は、ウィルス性の肝炎で、慢性肝炎や肝硬変を発症することもあります。梅毒は「梅毒トレポネーマ」という細菌の感染症で、発疹や全身に様々な症状を引き起こします。

いずれも、初期に自覚症状がなく、感染に気づかない場合も多いため、検査を受け早期に治療することが大切です。

■とき／毎月第2・4木曜日　午後1時30分～2時15分　※要予約
■ところ／丹波健康福祉事務所
■料金／無料　※証明が必要な場合有料
■予約先／丹波健康福祉事務所健康管理課（兵庫県柏原総合庁舎内）
☎73 - 3765

“たんば”食育クッキング

旬の野菜をもっと食べよう
≪プラスワンディッシュ!!　1日350g≫

＊材料（4人分）

新じゃがいも	2個
ベーコン	4枚
玉ねぎみじん切り	大さじ4（40g）
人参	1／6本
ブロッコリー	1／4株
卵	4個
塩	小さじ1/3
こしょう	少量
バター	大さじ1

＊つくり方＊

①新じゃがいもは皮をむき、2cm角に切る。人参は皮をむき1cm角に切って、じゃがいもとゆでる。ブロッコリーは塩ゆでしてから細かく切る。ベーコンは短冊切りにする。
②卵は割りほぐし、塩、こしょうを加えて混ぜる。

新じゃがいものオムレツ

1人分：エネルギー231kcal・塩分1.0g

③フライパンにバターを入れて溶かし、玉ねぎと①の具を入れて炒める。
④具に火が通ったら強火にして②の卵を流し入れ、円を描くように混ぜる。固まり始めたら火を弱め、ふたをして1～2分蒸し焼きにする。

栄養士からの一言
じゃがいもに含まれるビタミンCは加熱しても壊れにくく、風邪の予防や疲労回復、肌荒れに効果があります。

図書館 library

問中央図書館 ☎82 - 7100

ベストリーダー情報（3月1日～3月31日）

一般書

順位	本の名前	作　者
1	あおなり道場始末	葉室　麟
2	雪煙チェイス	東野圭吾
3	コンビニ人間	村田沙耶香
4	希望荘	宮部みゆき
5	墨龍賦	葉室　麟

児童書

順位	本の名前	作　者
1	はるですはるのおおそうじ	こいでたん / ぶん
2	だるまさんの	かがくいひろし / さく
3	11ぴきのねこ	馬場のぼる / 著
4	春になったらあけてください	増井邦恵 / 作
5	そらまめくんのぼくのいちにち	なかやみわ / さく

おすすめ図書

一般書

『自然浴のすすめ　草木の香りで健康づくり』
谷田貝光克 / 著
フレングランスジャーナル社 [2016.8]

草木と触れ合う"自然浴"で健康になろう。森林には、ストレス解消や活力増進などの働きがあります。働きの基となる香りを形づくっている精油の特性や作用を解説します。

児童書

『わたしがここにいる理由』
片川優子 / 作
岩崎書店 [2016.9]

中学1年生は、世界のはじまり。幼なじみの3人が、新しい学校でばらばらに・・・。壁にぶつかり、凹んで落ちて、たどりつく場所は。それぞれの場所で新たな一歩をふみだす感動作。

歴史探訪

シリーズ ふるさとを見直そう88

村の利害代表者としての上山治郎右衛門（下）

神戸大学大学院人文学研究科
非常勤講師　前田結城

前回、大新屋・鴨野・稲継の三カ村の借金の仲介手数料を要求して、一旦去った僧C・K・黒田治部卿が再訪しました。

上山は、彼らの再訪を無策では迎えませんでした。僧C・K・黒田治部卿と上山との談判は、元治元（一八六四）年一二月八日。上山は翌九日、柏原藩織田家の陣屋を訪ね、懇意の同藩役人数名に、相談しました。

すると、柏原藩士はつぎのようなことを話しました。

『先年、柏原藩に、摂州西宮の某人物が貧窮におよび、京都の公家である九条家の役人を同伴して（金銭目当てに）柏原にやってきた。当藩家老の生駒主水は、九条家役人を介さず、京都町奉行に直接事情を説明した。京都町奉行は、幕府と朝廷の交渉にあたる役職で朝廷の重職の武家伝奏に掛け合い、九条家に直接指示を下した。すると柏原を訪れていた九条家の役人は急きょ京都へ送還された。もし、このうえ黒田が言いつのったならば、当藩より告発する。京都へ寒中見舞いに伺ったついでに、親類の公家と京都町奉行所、京都市政、朝廷の監視などを勤める幕府の重職である京都所司代へ伝えておく。安心されたい』

これに力を得たのか、上山は、同月一二日に僧Cが再訪した際「もしこの上いろいろ言うならば、京都町奉行所へ何を立てる」などとのべ、彼を追い払いました。

上山は旗本佐野家領三カ村（大新屋・鴨野・稲継）の行政統括者でした。彼の身分は百姓一般（被治者）ではなく、武士（治者）。武士の身分の上山が百姓と同じ目線で利害代表者としてふるまい、柏原藩を巻き込みながら村のトラブルに対処しようとしたことは、まことに興味深いことです。

他方で、Kのように混迷の幕末社会の中で「貧窮」した生活を送っていた者たちに心を向ける必要もあると考えます。

問文化財課（山南庁舎内）☎70 - 0819

はぴたん

Happy Tamba

丹波の“幸せさん”を紹介

「はぴたん - Happy Tamba - 」では、生まれた子、新婚夫婦、誕生日を迎える子を紹介します。市の公式ラインで毎月 20 日前後に掲載者になれるクーポンを配信しています。

ラインでは特別なクーポンやイベント情報を配信中。この機会にお友だちになってください。

■来月号掲載対象／市内在住の方で
①４月中に結婚した夫婦②４月中に出生届を提出した子③５月に誕生日を迎える子

公式ラインは
① ID 検索で @tambacity と入力
②右記 QR コードを読込
で登録できます。

QR コード

誕生日

平成 24 年 4 月 16 日酒井蘭さん (写真下) と
平成 27 年 4 月 8 日凛さん (写真上)

新婚

結婚記念日　平成 29 年 3 月 10 日
松原隼さん・都美さん　ご夫婦

掲・示・板

世帯数と人口

総人口	６５，８１０人	（△１６３）
男	３１，５４０人	（△７６）
女	３４，２７０人	（△８７）
世帯数	２５，４７０世帯（３５）	

＊平成 29 年 3 月末現在・（　）内は前月比
＊住民基本台帳に基づいて掲載

市内交通事故発生状況

死　者	０人	（△２）
傷　者	５５人	（△２５）
人身事故	４１件	（△１２）
物損事故	５２２件	（△１１）

＊平成 29 年 3 月末現在・（　）内は前年同月比

今月の税

４月納期の納税はありません。
問 税務課（氷上庁舎内）☎ 82 - 2003

次回の献血

４月 25 日（火）氷上保健センター
＊午前 11 時 30 分～午後４時
５月 15 日（月）柏原自治会館
＊午前 11 時 30 分～午後４時
５月 29 日（月）春日住民センター
＊午前 10 時～午後４時
問 健康課（氷上保健センター内）☎ 82-4567

献血カードをお持ちください

次回の休日開庁日

（市役所氷上庁舎市民環境課のみ開庁）

４月 22 日（土）午前９時～正午
５月 27 日（土）午前９時～正午
＊休日開庁日（毎月第４土曜日）の取扱業務
・住民票、戸籍謄（抄）本
・印鑑登録、印鑑登録証明書
・住民票、戸籍に関する諸証明書
問市民環境課（氷上庁舎内）☎ 82 - 2002

HP 「広報たんば」は、市のホームページ（http://www.city.tamba.hyogo.jp/）でもご覧いただけます。

新婚

結婚記念日　平成 29 年 3 月 27 日
村上貴宏さん・春菜さんご夫婦

誕生日

平成 27 年 4 月 11 日松本怜々さん (写真左)
怜奈さん (写真右)　お姉さんと一緒に！

出生

平成 29 年 2 月 28 日大前翔暉さん

新婚

結婚記念日　平成 29 年 3 月 13 日
永井将志さん・麻美子さんご夫婦

戸籍のまど

３月届出順（敬称略）

お誕生おめでとうございます

赤ちゃん	保護者	住所
井本高可空	裕介	柏原町南多田
清水　雅哉	槙哉	山南町谷川
足立　澪桜	英基	柏原町柏原
平野　綸羽	伸哉	氷上町横田
齋藤　蒼太	雄介	山南町下滝
廣瀬　梨乃	昭彦	青垣町市原
菅沼　陽翔	賢	青垣町市原
葛原　六花	直人	市島町東勅使
吉田　菜南	直樹	氷上町石生
大前　翔暉	晋也	氷上町清住
谷尾　音羽	康太	山南町井原
松本　結人	翔多	柏原町挙田
芦田想史郎	修介	青垣町東芦田
上坂　太洋	竜二	氷上町石生
青木　柳弥	大地	柏原町柏原
梅津　奏真	裕一	氷上町小野
勢志真ノ介	哲郎	氷上町犬岡
山田　輝	晃	柏原町南多田
足立　颯真	紳也	氷上町市辺
安達恵莉菜	翔太	春日町新才
清水　心結	俊宏	山南町谷川
古川美さと	信治	青垣町東芦田
足立　雫	勲	柏原町柏原
荻野　衣都	雅文	氷上町石生
奥貫　椋太	優子	春日町多利
柴田　翼颯	幸茂	春日町棚原
芦田　彩七	一元	市島町梶原
芦田弥泰隆	隆行	市島町上田
荻野　怜寧	輝幸	市島町勅使
若林みりあ	貴矢	山南町小野尻
澤野　蓮生	公明	山南町金屋
藤原　蒼介	稔大	柏原町下小倉
松本いろは	浩明	氷上町上成松
白山　蓮心	宏規	氷上町常楽
権平　明	寿之	柏原町柏原
仙水　結菜	雄大	氷上町常楽
十倉　彩心	宏充	氷上町三原
山之口心陽	陽子	氷上町賀茂
岡田　葵	貴裕	春日町下三井庄

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
田口壽美子	85 歳	柏原町北山
深田　徳男	83 歳	山南町村森
森田　敏治	82 歳	市島町下竹田
福井　貞子	93 歳	氷上町稲畑
近藤　喜八	88 歳	春日町柚津
足立ふさの	100 歳	青垣町佐治
植木　秋子	96 歳	山南町小畑
亀井とし子	91 歳	柏原町南多田
田中　保子	78 歳	氷上町成松
吉森　正己	82 歳	春日町多利
西垣　教代	80 歳	山南町太田
西垣八重子	72 歳	山南町下滝
山本　波江	95 歳	春日町黒井
池田　節子	84 歳	氷上町西中
辻　千恵子	80 歳	氷上町常楽
西倉まつみ	68 歳	山南町山本
足立市兵衛	97 歳	春日町野上野
坂本　和代	77 歳	春日町国領
足立　守	82 歳	青垣町栗住野
伊藤　勝	88歳	春日町中山
足立吉左衛門	76 歳	青垣町稲土
神澤　朝江	72 歳	春日町小多利
古家きぬ子	89 歳	山南町小野尻
石田　實	90 歳	市島町与戸
畑　良作	89 歳	春日町多利
古谷　隆資	78 歳	氷上町成松
足立せつ子	83 歳	山南町奥
足立ちずる	66 歳	青垣町小倉
岸部　敏之	71 歳	春日町朝日
高見　博	79 歳	青垣町大名草
辻　勝	80 歳	柏原町柏原
友井　徳行	88 歳	山南町阿草
畑　敞子	85 歳	春日町多利
山根　良幸	66 歳	氷上町成松
中瀬　眞弓	77 歳	山南町長野
村上　末	93 歳	山南町小新屋
永井　毅	92 歳	市島町勅使
吉見みさ	91 歳	市島町戸平
奥村　たづ	93 歳	山南町阿草
安達　和美	89 歳	青垣町市原
足立　義男	91 歳	青垣町佐治
藤原　賢治	85 歳	氷上町三方
高見　静江	88 歳	市島町南
國友志津枝	75 歳	氷上町常楽
大槻　時野	87 歳	柏原町柏原
宮崎　敏一	88 歳	氷上町稲畑
井上　重喜	92 歳	春日町野上野
会中　太市	87 歳	春日町黒井
上田　やす	97 歳	春日町多利
藤原　健	85 歳	山南町和田

まちかどとぴっくす

楽しみながら学ぶ

丹波竜の里が完成

4月1日、丹波竜の里完成記念式典が開催され、関係者や地域住民など約120人を超える人々が完成を祝いました。

丹波竜の里は、「丹波竜の里公園」「広田の吊橋」「展望広場」「化石産状モニュメント」「遊歩道」で形成される、楽しみながら学べるエリアです。実寸大のリアルな丹波竜のモニュメントや丹波竜の化石発掘現場を再現した、化石産状モニュメントを設置。丹波竜の化石発見現場が望める広場のほか篠山川の景観や地層を眺望できる遊歩道、展望広場を整備しています。

今後、このエリアを利用した自然・環境学習のプログラムや体験ツアーの企画、サイクリングロードの策定などが関係団体と連携しながら進められます。

完成した丹波竜の里に訪れた子どもたちは、化石発見地を覗き込んだり、モニュメントに触れたりと目を輝かせて楽しんでいました。

丹波竜の里完成を祝い、テープカットを行う関係者たち

化石産状モニュメントを覗き込む子ども

高齢者の見守りに関する

連絡会議を開催しました

高齢者等早期発見SOSシステム・見守りネットワーク事業合同連絡会議を開催されました。会議は、市と同事業に関する協定を締結している事業所33事業所が参加。高齢者の現状や見守り体制の構築について情報を共有し、今後の活動について話し合いを行いました。

各事業所との連携を強化しながら、高齢者の見守り体制の構築を進めます。

地域の高齢者の見守りについて意見交換する関係者たち

丹波市を元気に！

地域おこし協力隊３人が着任

地域活性化を担う「地域おこし協力隊」３人が着任しました。１人目の慎淑恵さんは、空き家対策から、移住・定住促進に取り組みます。２・３人目の水野陽一さんと宮東典正さんは、週の３～４日を農業、週の１～２日を公務員として働く半農半公の地域おこし協力隊として、農業の後継者となるべく取り組みます。３人は「しっかり学んで、自分の能力を生かして頑張りたい」と誓いました。

市をよりよくしようと決意を新たにした、宮東典正さん、水野陽一さん、慎淑恵さんと谷口市長（写真右から）

市長コラム

丹波語り

確かな未来は懐かしい景色の中に！

平成20年、但馬に勤務した時に俳優・柳生博さんの「確かな未来は、懐かしい風景の中にある」という忘れられない言葉に出会いました。柳生さんは、豊岡のコウノトリファンクラブ会長で、環境問題に関する多くの提言をされています。

柳生さんのいう「確かな未来」とは、人が当たり前に子孫を残す未来です。恋をして、結婚して子どもを生む、その子どもがまた恋をして結婚する。人が生物として正常に生きられる環境は、生き物がいて、田や林があり、風が吹きぬける場所。だれもがどこか「懐かしい風景」の中にあるということです。「確かな未来」は、人が正常に生きていける「懐かしい風景」の中で生活する必要があると語っておられました。

柳生さんは「野良仕事」は野を良くする仕事と定義されています。丹波市は豊かな自然に恵まれた野が残る地域です。「確かな未来」を築く子どもたちには、できるだけ野良仕事の手伝いをして、草花や鳥の名前を覚えてもらいたいですね。野の中で生き、自分を知り、他者のために生きる、そんな生き方を選ぶ子が増える気がします。

どんなにおカネがあっても、地位や名誉があっても、必ずしも豊かな人生とは言えません。「懐かしい風景」の中で、草花や鳥の声を聞き、大いなる自然に抱かれて生きると健康長寿に恵まれます。こうした生き方こそ、豊かな人生なのではないでしょうか。

さあ、丹波の自然が活気づく季節の到来です。心の磁石を呼び覚まして、丹波にある「懐かしい風景」を満喫しましょう。そこには「確かな未来」があることを信じて！

丹波市長 谷口進一

丹波市 地域おこし協力隊
地域おこし協力隊の活動を報告します

新エネルギーを生かしたまちづくり

天満光（てんまひかる）さん vol.6

経歴：陸自幹部候補生学校卒。任官中は教育に携わる。民間経営コンサルタントを経て、中小企業経営者などのコンサルティングに従事。市民環境課☎82-1290

はじめまして。昨年の８月から地域おこし協力隊として新エネルギーを生かしたまちづくりに携わっている天満光です。同じ隊員の椴木（もみき）さんと一緒にNPO法人丹波グリーンパートナーと市民参加型森林整備の仕組み「木の駅プロジェクト」のサポートをしています。

具体的な業務は、木の駅プロジェクトの事務的な作業です。毎月開催される『木の駅実行委員会』の運営や、出荷された原木の出荷管理、まきの製造から販売までの一貫した体制の研究・提案をしています。今後は木の駅プロジェクトが市内全域に拡大するよう、市民説明会を開催していきます。

私は神戸から移住してきました。神戸ではビルの森に囲まれていて、身体が自然・緑を求めていました。休日はよく近くの公園に森林浴に行ったものです。

丹波は森林に囲まれ、森という宝に本当に恵まれていると思います。この豊かな宝を活用するお手伝いができればと思います。今後もよろしくお願いいたします。

チェーンソー特別教育の参加者と一緒に

ええなぁ TAMBA
- 地域の魅力発信 -

キラッと光る丹波市の「人・もの・こと」のええなぁを紹介します。

バラで街中を彩りまちづくり
柏原自治協議会

訪れる人をおもてなし
キーワードは「バラ」

柏原自治協議会では、城下町に訪れる人をおもてなしするため、バラで街中を彩る活動をしています。新たに、新生児や中学３年生にバラを贈る活動を始めました。

バラをつかったまちづくりを進めている柏原自治協議会の西垣伸彌会長に話を聞きました。写真は、バラを贈った家族とバラの手入れのときのもの。

3カ所のバラ公園整備

この活動は、観光協会柏原支部の解散を契機に、地域で城下町について考えたことが始まりです。現在は、柏原駅裏の川沿い、国道176号沿いの柏原本町交差点付近の公園、柏原自治協議会の駐車場の3カ所でバラを育てています。5月には、城下町の情緒残る街なみにバラが咲き誇る、美しい光景が広がります。全国的に観光地で写真を撮る人が増えており、バラが新たな魅力になればと考えました。

市内外の愛好家が交流

訪れる人をもてなしてくれるバラですが、難点は手入れが難しいことです。地域で「かいバラ友の会」を結成し、月1回程度手入れをしています。今年からは、一般の参加者を募集して、年3回の「バラのお手入れ講習会」を開催。講師を招いて、バラの育て方や手入れの方法を学ぶ会を設けています。

講習の終了後には、ティーパーティーやワークショップを行い、バラを中心にしたコミュニケーションの場としての役割も果たしています。県下からバラの愛好家が集まり、市のことや城下町を知ってもらうきっかけになっています。

楽しかったからと講習会に2回、3回と参加する方や、手入れしたバラが咲く姿が見たいと丹波市を再び訪れる方もあり、とてもうれしいです。

人生の節目にプレゼント

今年度初めて、新生児と中学校3年生にバラを贈りました。中学生には、新井自治協議会の協力も得て実施しました。人生の節目を地域が祝い、バラを贈ることで、ふるさとに愛着をもって生活をしたり、市外で生活をしていてもバラを見に帰ろうと思ってもらえればいいなと思っています。自宅で植える場合は、ぜひ外から見える場所にして頂いて、まちの彩りになってほしいですね。

バラいっぱいのまちづくり

バラを見て笑顔になる観光客や、カメラを構える方を見かけると本当にうれしいです。これからは、個々の家や店先などにもバラが増え、一人ひとりがおもてなしするようなまちづくりができればと思っています。5月14日(日)にはバラまつりが行われます。ぜひご覧ください。

発行／丹波市　編集／企画総務部総合政策課広報係　平成29年4月20日発行
〒669-3692 兵庫県丹波市氷上町成松字甲賀1番地　URL http://www.city.tamba.lg.jp/
市役所☎0795(82)1001　春日支所☎0795(74)0221　柏原支所☎0795(72)0544　青垣支所☎0795(87)1001　山南支所☎0795(77)0240　市島支所☎0795(85)1001　消防本部☎0795(72)2225